

アンケート結果の概要

【アンケート数】

	件数	回答率
小中学生	8,890 件	76.78%
未就学児の保護者	433 件	64.34%
市内関連施設	72 か所	66.67%

小中学生のアンケートについては、グーグルフォームを活用して実施したことで、児童生徒全員を対象としたことで、前回の 2,510 件から大幅に増加している。

【評価指標の結果】

・本を読むことが好きな子どもの割合

目標値	令和 6 年度	令和元年度
55%	44.2%	51.2%

・不読率

目標値	令和 6 年度	令和元年度
5%	12.6%	6.6%

【アンケートの傾向について】

小中学生のアンケート回収数が大幅に増加しているため、より正確な結果を得ることができている。上記の評価指標の結果からもわかるように、前回の調査から子どもの読書離れが進行している。

本を読むことが好きな子どもの割合は、7ポイント減少、不読率は6ポイント増加した結果となった。

設問「あなたは学校の図書室へ行きますか」は、17.1ポイントと大きく減少しており、特に高学年になるほど、図書館に行かない傾向が強くなっている。

また、本を読むことが好きな子どもは授業以外にも、色々場所・時間に本を読んでいる傾向が見られた。

未就学児の保護者へのアンケートでは、子どもたちが本を読むようになるには、何が必要かの問いに対して、家庭での読書習慣の回答が約80%となっていた。

【アンケート調査の実施概要】

(1) 調査の目的

「第4次戸田市子供の読書活動推進計画」の策定にあたり、第3次戸田市子どもの読書活動推進計画での取組の状況の把握、課題の発見と今後の施策の参考とするために、アンケート調査を実施しました。

(2) 調査期間

令和6年6月20日から7月26日まで

(3) 調査方法

Googleforms (多言語を希望する小中学生には戸田市ホームページでの回答可)

(4) 調査対象

ア 市内小中学校の児童生徒 全員

イ 未就学児の保護者

(ア) 市立保育園 7 か所

(イ) 親子ふれあい広場 7 か所

(ウ) 子育て広場 1 か所

(エ) 市内児童施設 (プリムローズ、子どもの国) 2 か所

ウ 市内関連施設

(ア) 市内小中学校 18 校

(イ) 市内高校 3 校

(ウ) 市立保育園 7 園

(エ) 私立保育園 37 園

(オ) 小規模保育事業所 11 園

(カ) 事業所内保育事業所 2 園

(キ) 認可外保育施設 9 園

(ク) 私立幼稚園 10 園

(ケ) 親子ふれあい広場 7 か所

(コ) 子育て広場 1 か所

(サ) 障がい者福祉施設 1 か所

(シ) 市内児童施設 2 か所

(5) 調査実施数

ア 市内小中学生

	対象児童数(人)	実施児童数(人)	回答率
小学校低学年 (1・2・3年)	3,809	3,232	84.85%
小学校高学年 (4・5・6年)	4,079	3,326	81.54%
中学生 (1・2・3年)	3,690	2,332	63.19%
合計	11,578	8,890	76.78%

イ 未就学児の保護者

	配布数	実施数(人)	回答率
市立保育園 市内児童施設	673	433	64.34%

ウ 市内関連施設

配布施設数	回答施設数	回答率
108 箇所	72 箇所	66.67%

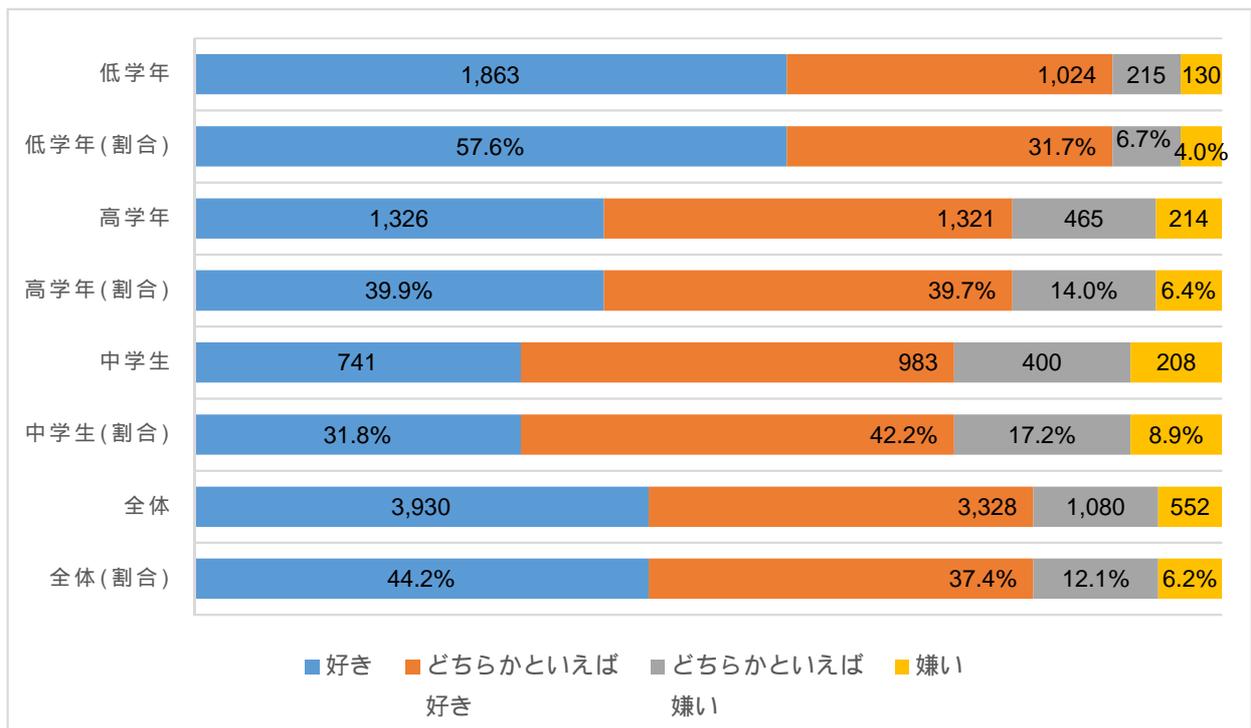
(6) 前回調査との変更点

- ・調査方法を紙から Googleforms へ変更
- ・小学生1年生を対象に追加。
- ・小中学校の全クラスを対象とした。
- ・全校、全学年、全クラスを対象としたことで、児童生徒アンケート回答数が2,510人から8,890人へ増加

【アンケート調査結果（児童・生徒）】

あなたは本を読むことが好きですか。

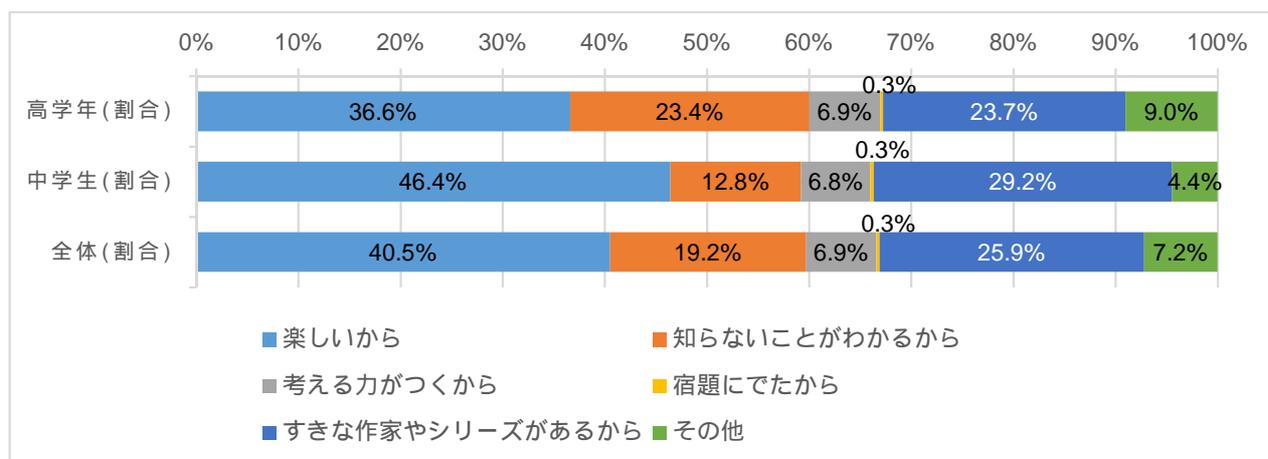
	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば嫌い	嫌い	合計
低学年	1,863	1,024	215	130	3,232
低学年(割合)	57.6%	31.7%	6.7%	4.0%	100%
高学年	1,326	1,321	465	214	3,326
高学年(割合)	39.9%	39.7%	14.0%	6.4%	100%
中学生	741	983	400	208	2,332
中学生(割合)	31.8%	42.2%	17.2%	8.9%	100%
全体	3,930	3,328	1,080	552	8,890
全体(割合)	44.2%	37.4%	12.1%	6.2%	100%



全体では、8割以上（81.6%）が本を読むことが「好き」、または「どちらかといえば好き」と回答し、前回（82.2%）とほとんど変わらない割合になっている。はっきり「好き」と回答した割合は、小学校低学年では、57.6%、小学校高学年では39.9%、中学生では31.8%であり、成長するにつれて減少している。

それはどんな理由からですか。(小学1年～3年は除く)

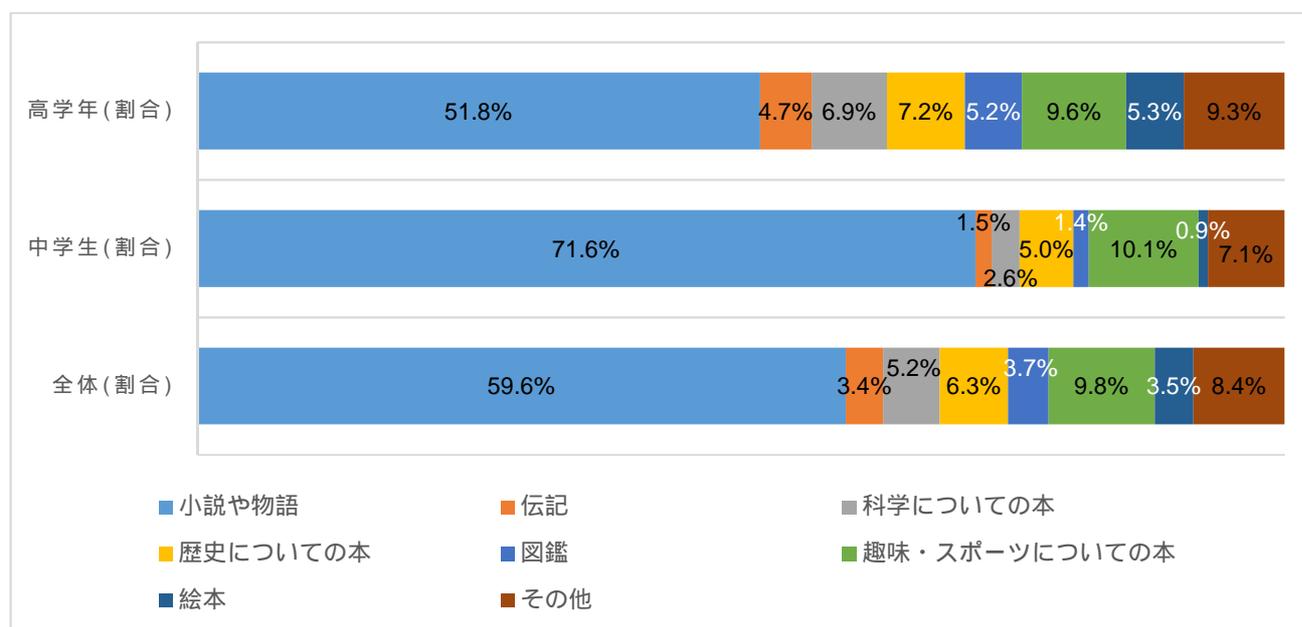
	楽しいから	知らないことがわかるから	考える力がつくから	宿題にでたから	好きな作家やシリーズがあるから	その他	合計
高学年	974	623	184	8	631	240	2,660
高学年(割合)	36.6%	23.4%	6.9%	0.3%	23.7%	9.0%	100%
中学生	815	225	119	6	513	78	1,756
中学生(割合)	46.4%	12.8%	6.8%	0.3%	29.2%	4.4%	100%
全体	1,789	848	303	14	1,144	318	4,416
全体(割合)	40.5%	19.2%	6.9%	0.3%	25.9%	7.2%	100%



読書する理由は、前回同様に、「楽しいから」、「好きな作家やシリーズがあるから」、「知らないことがわかるから」の順となった。その他の回答としては、複数の理由に該当すると回答している者が多かった。

どんな本を読んでいますか。いちばんよく読む本を1つ選んでください。(小学1年～3年は除く)

	小説や物語	伝記	科学についての本	歴史についての本	図鑑	趣味・スポーツについての本	絵本	その他	合計
高学年	1,377	126	184	191	139	255	141	247	2,660
高学年(割合)	51.8%	4.7%	6.9%	7.2%	5.2%	9.6%	5.3%	9.3%	100%
中学生	1,257	26	45	87	25	177	15	124	1,756
中学生(割合)	71.6%	1.5%	2.6%	5.0%	1.4%	10.1%	0.9%	7.1%	100%
全体	2,634	152	229	278	164	432	156	371	4,416
全体(割合)	59.6%	3.4%	5.2%	6.3%	3.7%	9.8%	3.5%	8.4%	100%

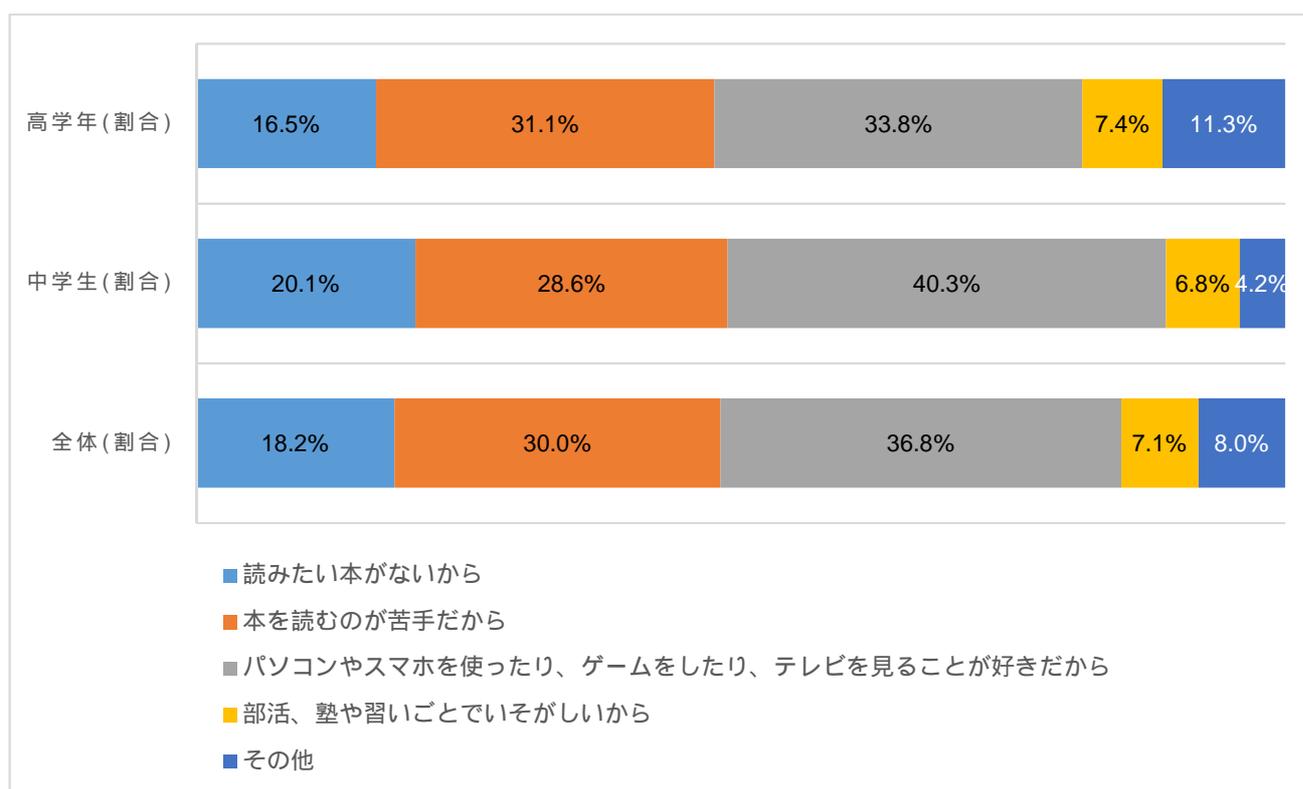


全体では「小説や物語」をよく読むとの回答が59.6%で、前回(69.5%)に比べ減少している。その分、趣味・スポーツについての本が前回(5.9%)に比べ増加している。

本を読まない理由はなんですか。(小学1年～3年は除く)

本を読むのが嫌い、どちらといえば嫌いを選択した人に質問

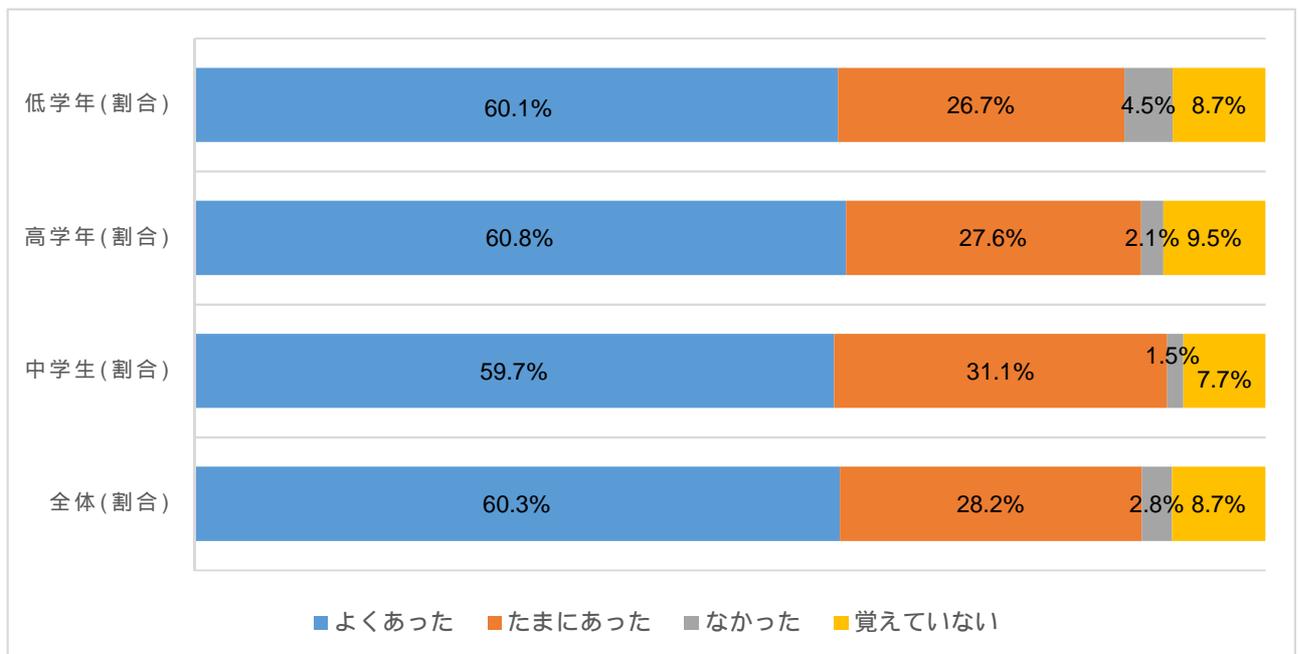
	読みたい本がないから	本を読むのが苦手だから	パソコンやスマホを使ったり、ゲームをしたり、テレビを見ることが好きだから	部活、塾や習いごとで忙しいから	その他	合計
高学年	110	207	225	49	75	666
高学年(割合)	16.5%	31.1%	33.8%	7.4%	11.3%	100%
中学生	116	165	232	39	24	576
中学生(割合)	20.1%	28.6%	40.3%	6.8%	4.2%	100%
全体	226	372	457	88	99	1,242
全体(割合)	18.2%	30.0%	36.8%	7.1%	8.0%	100%



「読みたい本がないから」(前回 17.1%)、「本を読むのが苦手だから」(前回 27.5%)、「パソコンやスマホを使ったり、ゲームをしたり、テレビを見ることが好きだから」(前回 35.7%)に関しては大きな変化はなかった。「塾や習いごとで忙しいから」(前回 11.5%)については、4.4ポイント減少した。

あなたが小学校へあがる前、家族や保育園、幼稚園の先生に本を読んでもらったことがありますか。

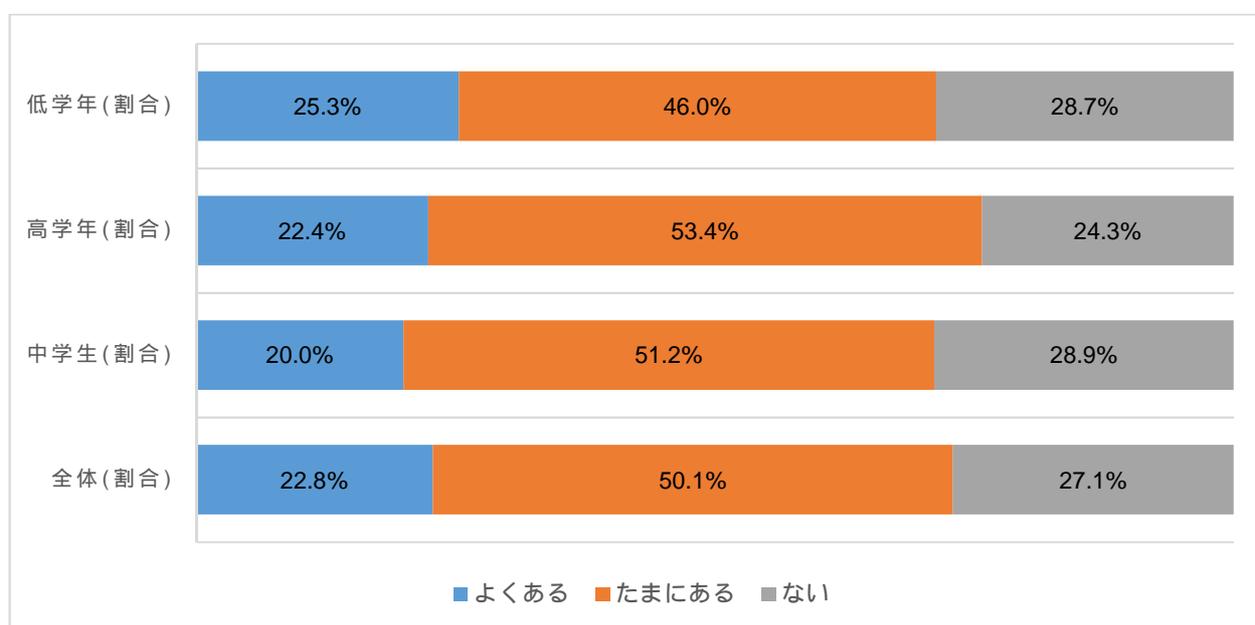
	よくあった	たまにあった	なかった	覚えていない	合計
低学年	1,942	864	146	280	3,232
低学年(割合)	60.1%	26.7%	4.5%	8.7%	100%
高学年	2,023	917	69	317	3,326
高学年(割合)	60.8%	27.6%	2.1%	9.5%	100%
中学生	1,393	725	35	179	2,332
中学生(割合)	59.7%	31.1%	1.5%	7.7%	100%
全体	5,358	2,506	250	776	8,890
全体(割合)	60.3%	28.2%	2.8%	8.7%	100%



全体では、「よくあった」60.3%、「たまにあった」28.2%で合わせると88.5%で、幼いころにほとんどの児童生徒が家や保育園、幼稚園などで本を読んでもらった経験があることがわかる。前回と比べると0.4%減少している。

あなたは読んだ本の内容について、家族や友達と話をしたことがありますか。

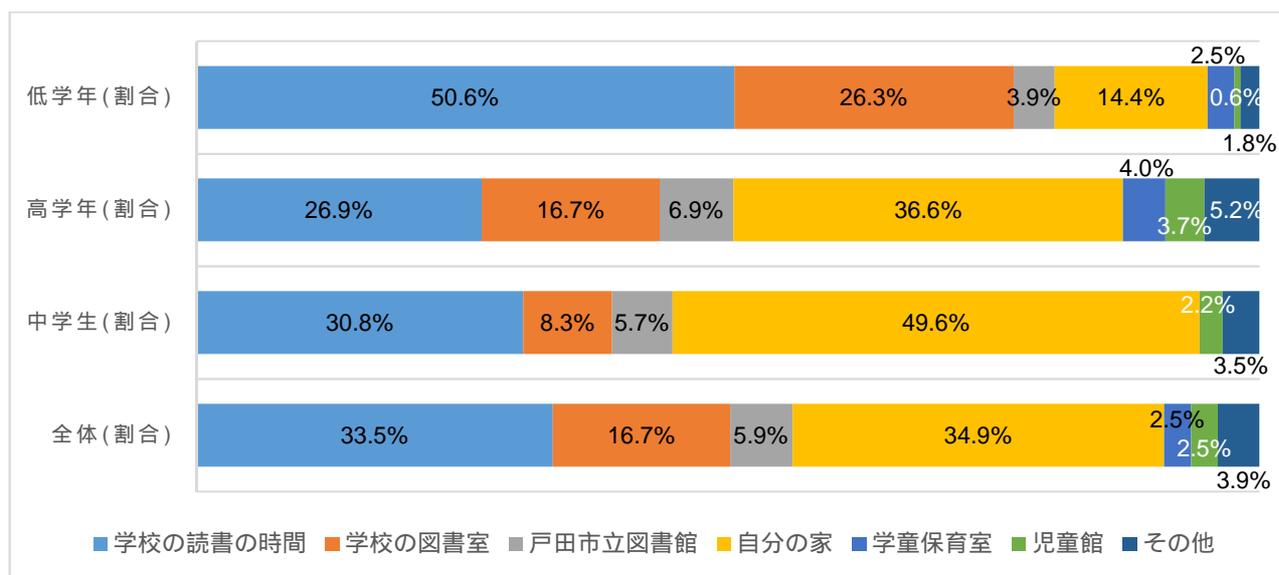
	よくある	たまにある	ない	合計
低学年	818	1,487	927	3,232
低学年(割合)	25.3%	46.0%	28.7%	100%
高学年	744	1,775	807	3,326
高学年(割合)	22.4%	53.4%	24.3%	100%
中学生	466	1,193	673	2,332
中学生(割合)	20.0%	51.2%	28.9%	100%
全体	2,028	4,455	2,407	8,890
全体(割合)	22.8%	50.1%	27.1%	100%



読んだ本の内容について、家族や友達とはなしたことがある（「よくある」「たまにある」）人が、7割以上となっている。

あなたはどこで本を読むことが多いですか。(3つまで回答可)

	学校の読書の時間	学校の図書室	戸田市立図書館	自分の家	学童保育室	児童館	その他	合計
低学年	1,640	852	125	466	81	19	58	3,241
低学年(割合)	50.6%	26.3%	3.9%	14.4%	2.5%	0.6%	1.8%	100%
高学年	1,803	1,124	465	2,460	267	247	348	6,714
高学年(割合)	26.9%	16.7%	6.9%	36.6%	4.0%	3.7%	5.2%	100%
中学生	1,162	315	215	1,872	0	82	131	3,777
中学生(割合)	30.8%	8.3%	5.7%	49.6%	0%	2.2%	3.5%	100%
全体	4,605	2,291	805	4,798	348	348	537	13,732
全体(割合)	33.5%	16.7%	5.9%	34.9%	2.5%	2.5%	3.9%	100%



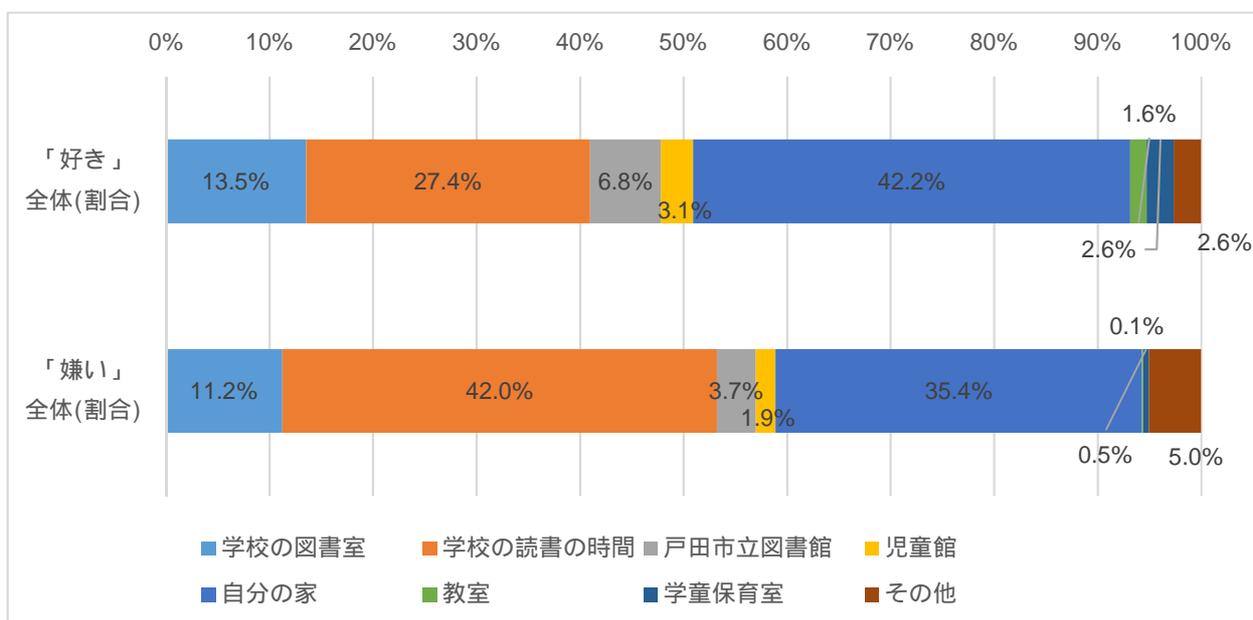
全体では、「自分の家」、「学校の読書の時間」、「学校の図書室」の順となった。小学生低学年は「学校の読書の時間」が最も高いが、それ以外は、「自分の家」と回答した割合が最も高い。成長するにつれて、「自分の家」の回答が増加する傾向にある。

クロス集計

「本を読むことが好き」「どちらかといえば好き」を選んだ人がどこで本を読んでいるか

「本を読むことが嫌い」「どちらかといえば嫌い」を選んだ人がどこで本を読んでいるか

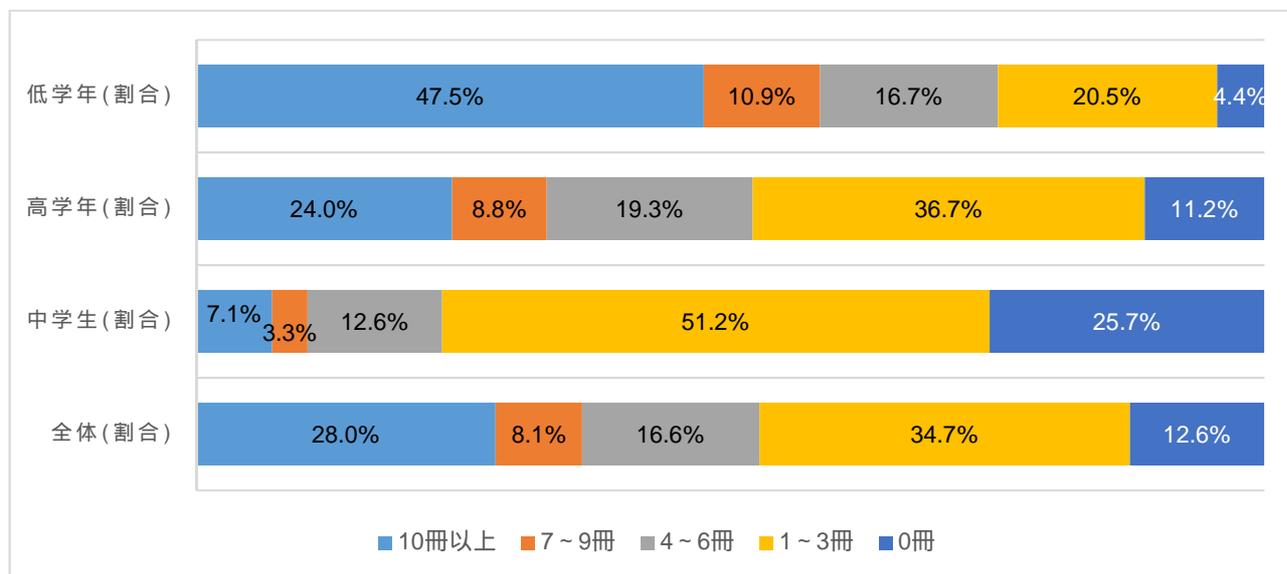
	学校の図書室	学校の読書の時間	戸田市立図書館	児童館	自分の家	教室	学童保育室	その他
「好き」全体(割合)	13.5%	27.4%	6.8%	3.1%	42.2%	1.6%	2.6%	2.6%
「嫌い」全体(割合)	11.2%	42.0%	3.7%	1.9%	35.4%	0.1%	0.5%	5.0%



読書好きの子どもは学校の読書の時間以外に自宅や図書館等で本を読んでいるが、読書嫌いの子どもは学校の読書の時間以外の読書は少なくなっている。

この1カ月の間に、本を何冊ぐらい読みましたか。

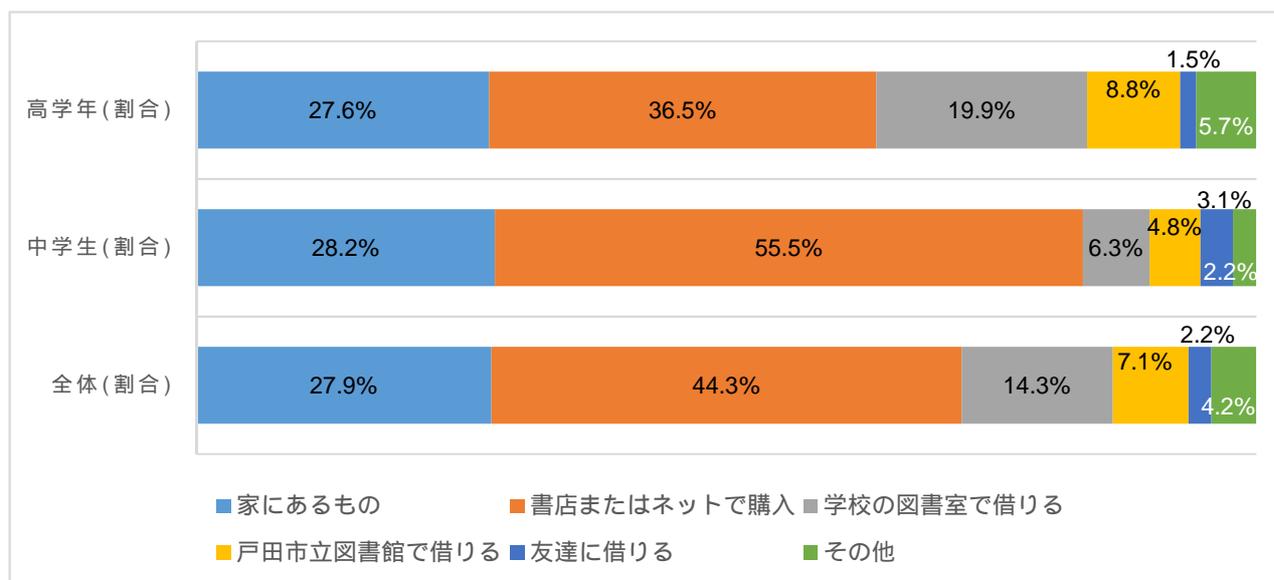
	10冊以上	7～9冊	4～6冊	1～3冊	0冊	合計
低学年	1517	347	532	655	141	3,192
低学年(割合)	47.5%	10.9%	16.7%	20.5%	4.4%	100%
高学年	797	294	642	1221	372	3,326
高学年(割合)	24.0%	8.8%	19.3%	36.7%	11.2%	100%
中学生	166	77	294	1195	600	2,332
中学生(割合)	7.1%	3.3%	12.6%	51.2%	25.7%	100%
全体	2,480	718	1,468	3,071	1,113	8,850
全体(割合)	28.0%	8.1%	16.6%	34.7%	12.6%	100%



1か月に本を1冊も読まない子どもの割合(不読者)は、全体では、12.6%で前回(6.6%)と比較すると、増加している。小学校低学年では、前回(5.0%)より0.6ポイント減少、小学校高学年では、前回(4.4%)より6.8ポイント増加、中学生では、前回(12.5%)13.2ポイント増加している。成長に伴い本を読む頻度が減少している。なお、埼玉県における令和5年度の「1か月に本を1冊も読まない子ども」の調査では、小学生4～6年14.7%、中学生は20.7%となっている。

あなたは本を読むとき、どのようにして手にいれることが多いですか。1つだけ選んでください。(小学1年～3年は除く)

	家にあるもの	書店またはネットで購入	学校の図書室で借りる	戸田市立図書館で借りる	友達に借りる	その他	合計
高学年	919	1215	661	292	51	188	3,326
高学年(割合)	27.6%	36.5%	19.9%	8.8%	1.5%	5.7%	100%
中学生	657	1294	146	112	72	51	2,332
中学生(割合)	28.2%	55.5%	6.3%	4.8%	3.1%	2.2%	100%
全体	1576	2509	807	404	123	239	5,658
全体(割合)	27.9%	44.3%	14.3%	7.1%	2.2%	4.2%	100%

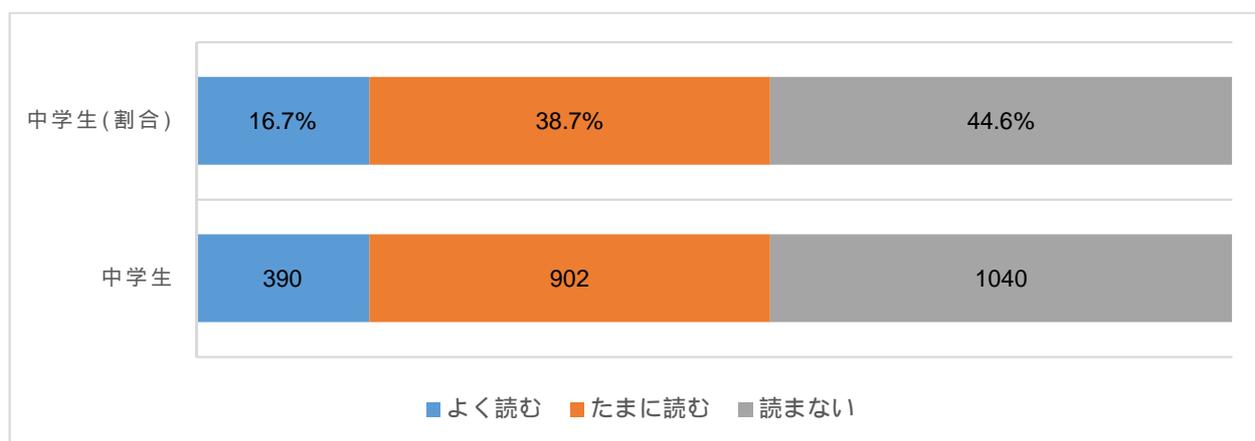


本の入手について「購入する」と回答した割合がいずれの学年においても、最も高くなっている。「学校の図書室で借りる」「戸田市立図書館で借りる」と回答した割合は、成長するにつれて少なくなっている。前回と比べると「家にあるもの」が11.7ポイント増加し、「購入」が5.6ポイント減少、「学校の図書室で借りる」が4.0ポイント減少、「戸田市立図書館で借りる」は前回と同じ数値となっている。

その他の回答として、市外の図書館、muttosokka、教室にあるものを読む等があった。

パソコン、スマホ、タブレット、ブックリーダーなどを利用して、本を読んだことはありますか。(中学生のみ)

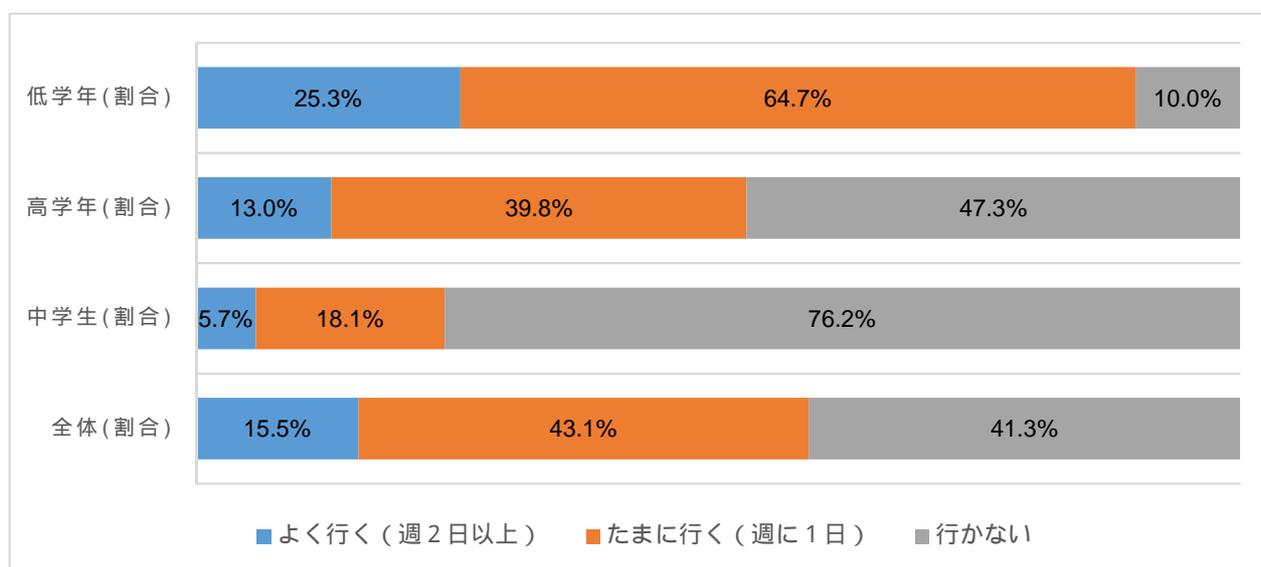
	よく読む	たまに読む	読まない	合計
中学生	390	902	1040	2,332
中学生(割合)	16.7%	38.7%	44.6%	100%



電子図書をよんだことがある中学生は、全体で 55.4%と半数以上であり、前回から 3.5 ポイント増加している。紙の読書と別の読書スタイルが標準的なものとなりつつある状況が伺える。

あなたは学校の図書室へ行きますか。

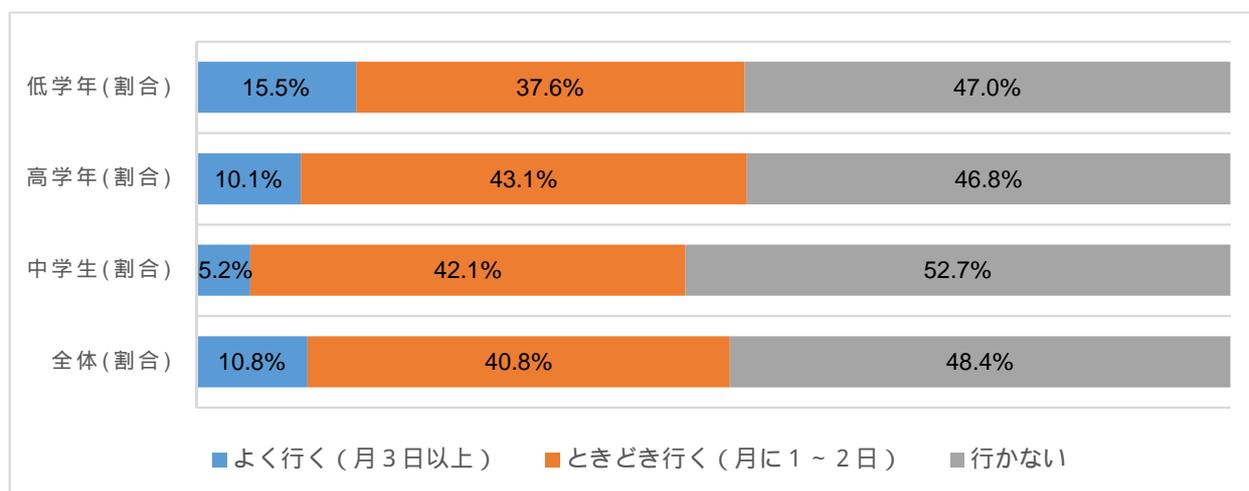
	よく行く（週2日以上）	たまに行く（週に1日）	行かない	合計
低学年	818	2090	324	3,232
低学年(割合)	25.3%	64.7%	10.0%	100%
高学年	431	1323	1572	3,326
高学年(割合)	13.0%	39.8%	47.3%	100%
中学生	133	422	1777	2,332
中学生(割合)	5.7%	18.1%	76.2%	100%
全体	1,382	3,835	3,673	8,890
全体(割合)	15.5%	43.1%	41.3%	100%



学校の図書室へ行く（「よく行く」「たまに行く」）人は全体で 58.6%であり前回（75.7%）より 17.1 ポイント減った。低学年では、「行かない」割合に変化はないが、高学年では 27.6 ポイント、中学生では 27.9 ポイント増加している。

あなたは戸田市立図書館を利用したことがありますか。

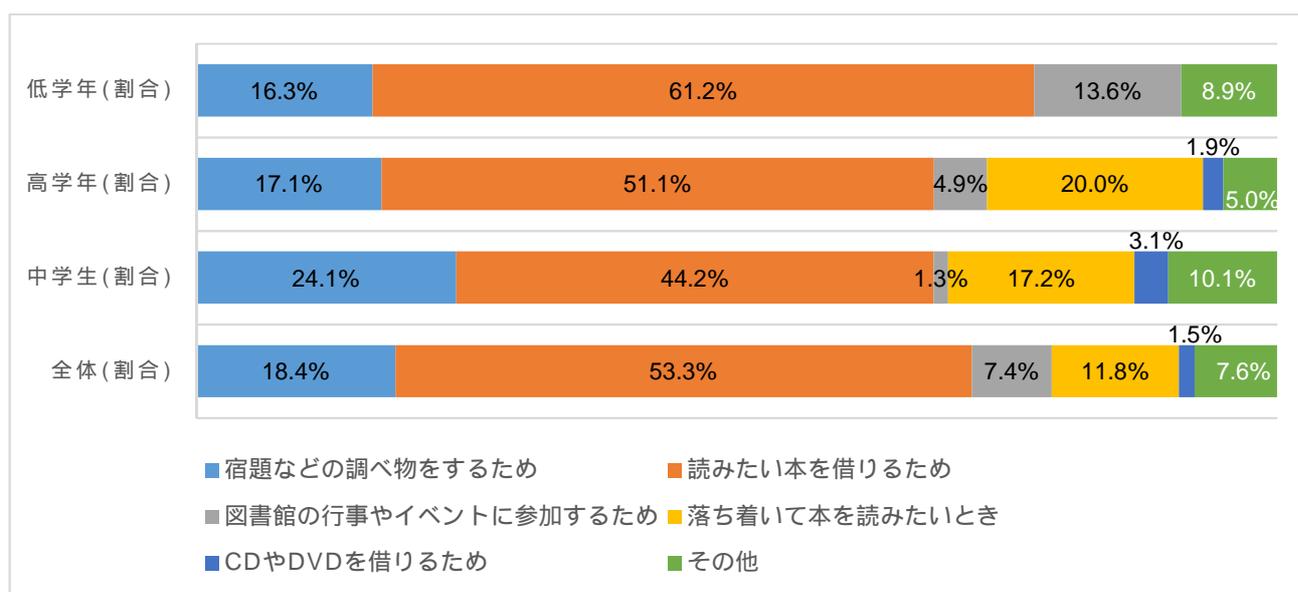
	よく行く (月3日以上)	ときどき行く (月に1～2日)	行かない	合計
低学年	500	1214	1519	3,233
低学年(割合)	15.5%	37.6%	47.0%	100%
高学年	336	1435	1555	3,326
高学年(割合)	10.1%	43.1%	46.8%	100%
中学生	122	981	1229	2,332
中学生(割合)	5.2%	42.1%	52.7%	100%
全体	958	3,630	4,303	8,891
全体(割合)	10.8%	40.8%	48.4%	100%



戸田市立図書館の利用について、利用する(「よく行く」「ときどき行く」)人が全体で51.6%であり前回(62.2%)から10.6ポイント減少した。

どんな時に図書館を利用しますか。

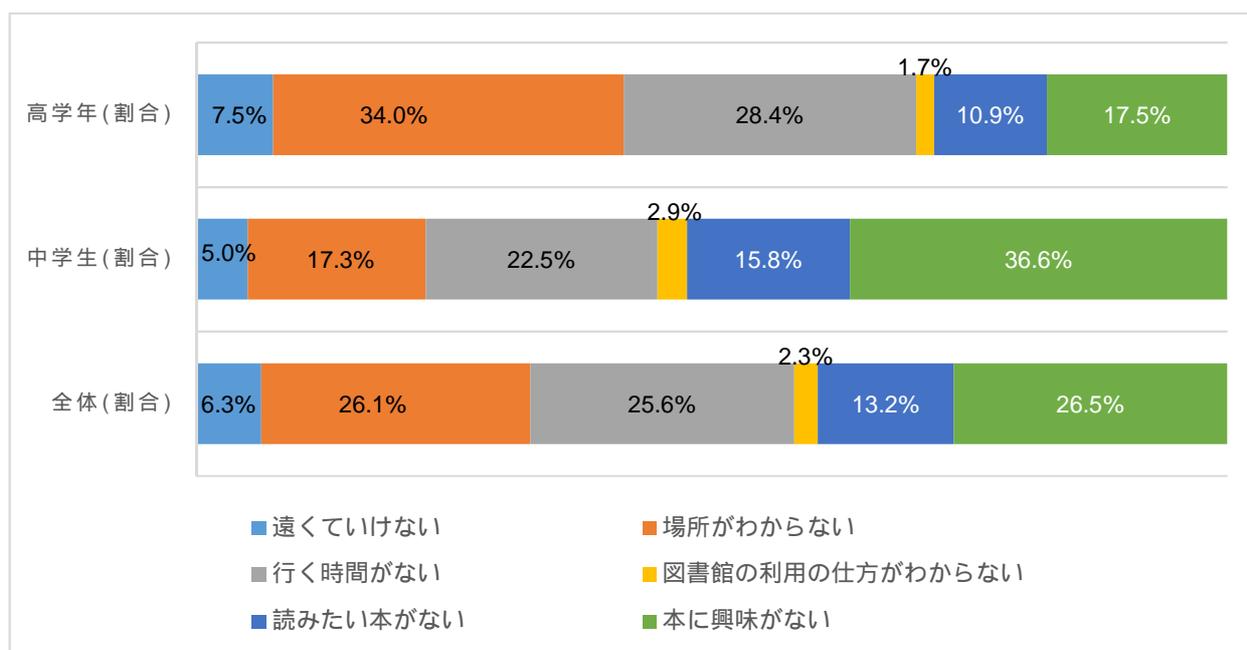
	宿題などの調べ物をするため	読みたい本を借りるため	図書館の行事やイベントに参加するため	落ち着いて本を読みたいとき	CDやDVDを借りるため	その他	合計
低学年	421	1579	351	0	0	229	2,580
低学年(割合)	16.3%	61.2%	13.6%	0%	0%	8.9%	100%
高学年	457	1362	131	532	50	133	2,665
高学年(割合)	17.1%	51.1%	4.9%	20%	1.9%	5%	100%
中学生	377	692	21	270	49	158	1,567
中学生(割合)	24.1%	44.2%	1.3%	17.2%	3.1%	10.1%	100%
全体	1,255	3,633	503	802	99	520	6,812
全体(割合)	18.4%	53.3%	7.4%	11.8%	1.5%	7.6%	100%



戸田市立図書館の利用目的は、全体では「読みたい本を借りるため」、「宿題などの調べ物をするため」、「落ち着いて本を読みたいとき」の順となった。「宿題などの調べ物をするため」は、学年が上がるにつれ割合が上がっており、成長とともに戸田市立図書館で学習や調べ物をするが多くなっている傾向がある。

利用しない理由はなんですか。1つ選んでください。(小学1～3年は除く)

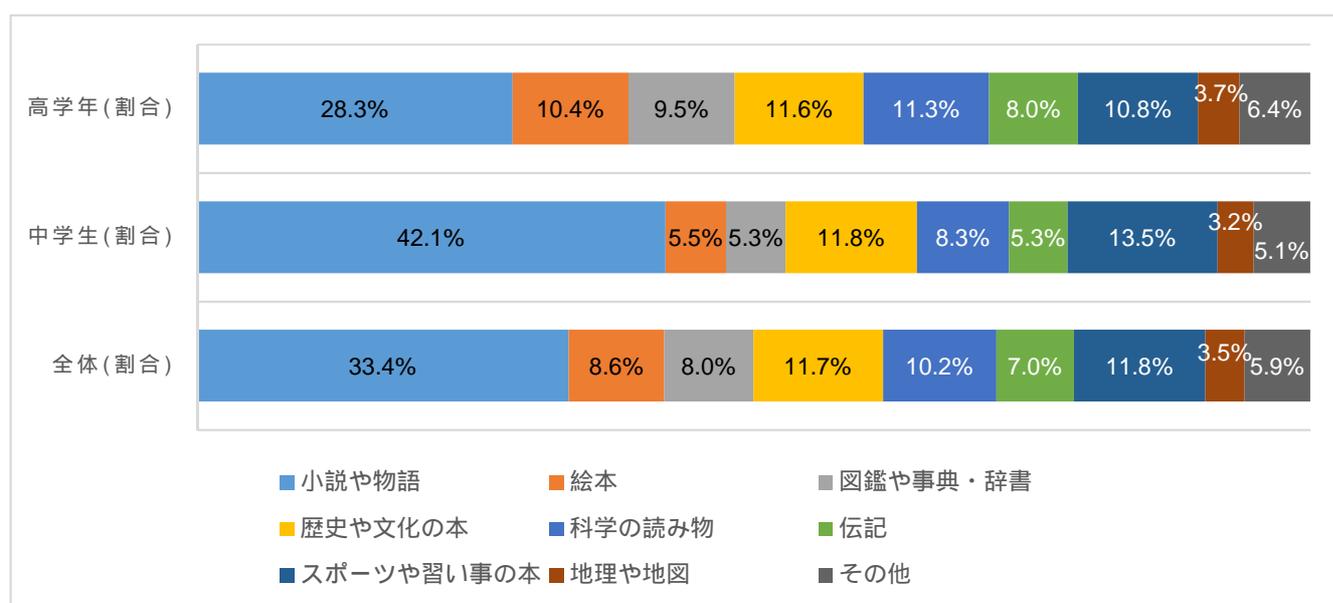
	遠くていけない	場所がわからない	行く時間がない	図書館の利用の仕方がわからない	読みたい本がない	本に興味がない	合計
高学年	107	488	407	25	157	251	1,435
高学年(割合)	7.5%	34.0%	28.4%	1.7%	10.9%	17.5%	100%
中学生	64	221	288	37	202	469	1,281
中学生(割合)	5.0%	17.3%	22.5%	2.9%	15.8%	36.6%	100%
全体	171	709	695	62	359	720	2,716
全体(割合)	6.3%	26.1%	25.6%	2.3%	13.2%	26.5%	100%



「本に興味がない」「場所がわからない」「行く時間がない」の順となった。前回「場所がわからない」(30.7%)と比較すると、戸田市立図書館の認知度は上昇している。

どんなジャンルの本を図書館で読みたいですか。(小学1～3年は除く)

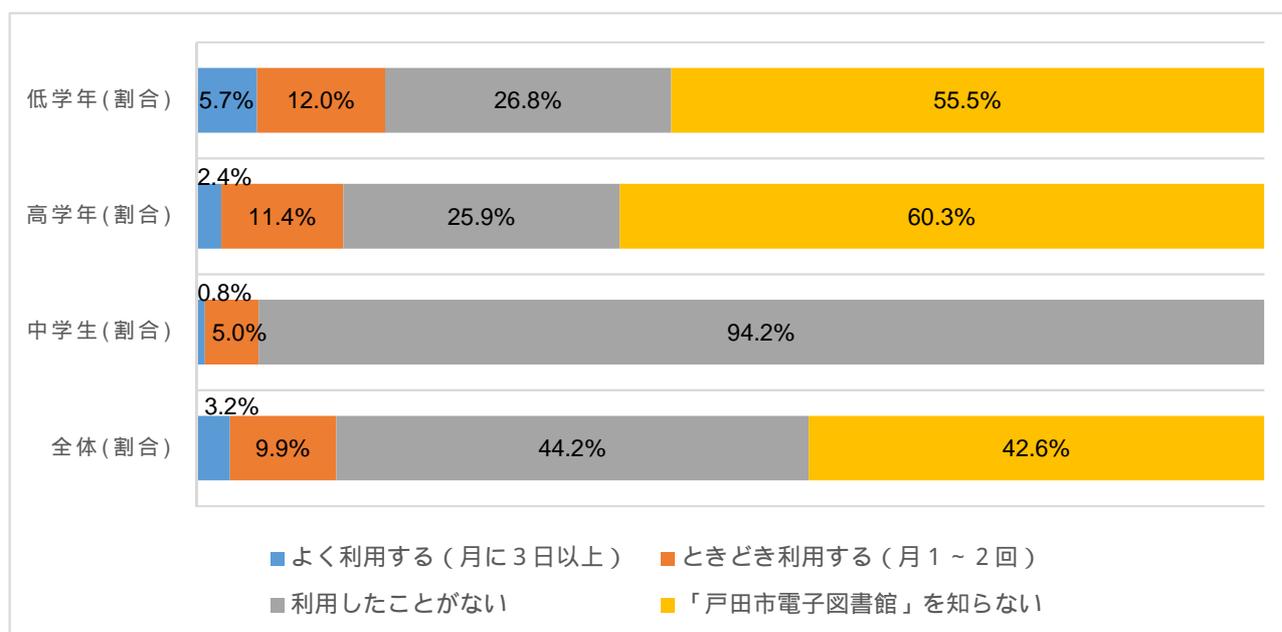
	小説や物語	絵本	図鑑や事典・辞書	歴史や文化の本	科学の読み物	伝記	スポーツや習い事の本	地理や地図	その他	合計
高学年	2046	752	688	837	813	576	780	268	461	7,221
高学年(割合)	28.3%	10.4%	9.5%	11.6%	11.3%	8.0%	10.8%	3.7%	6.4%	100%
中学生	1758	228	223	493	346	220	564	135	213	4,180
中学生(割合)	42.1%	5.5%	5.3%	11.8%	8.3%	5.3%	13.5%	3.2%	5.1%	100%
全体	3804	980	911	1330	1159	796	1344	403	674	11,401
全体(割合)	33.4%	8.6%	8.0%	11.7%	10.2%	7.0%	11.8%	3.5%	5.9%	100%



「小説や物語」「スポーツや習い事の本」「歴史や文化の本」「科学の読み物」「絵本」「図鑑や事典・辞書」「伝記」「地理や地図」の順となった。

「戸田市電子図書館」を利用したことがありますか。

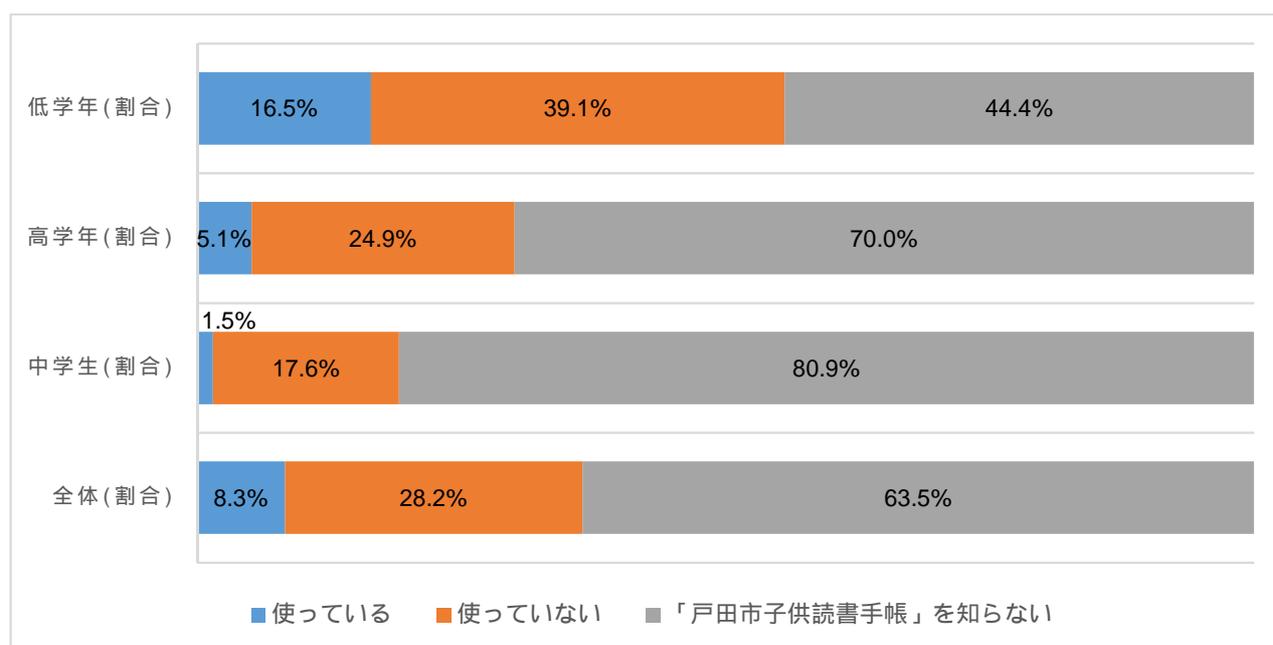
	よく利用する（月に3日以上）	ときどき利用する（月1～2回）	利用したことがない	「戸田市電子図書館」を知らない	合計
低学年	184	388	866	1795	3,233
低学年(割合)	5.7%	12.0%	26.8%	55.5%	100%
高学年	77	373	846	1971	3,267
高学年(割合)	2.4%	11.4%	25.9%	60.3%	100%
中学生	19	117	2196	-	2,332
中学生(割合)	0.8%	5.0%	94.2%	0%	100%
全体	280	878	3,908	3,766	8,832
全体(割合)	3.2%	9.9%	44.2%	42.6%	100%



利用している割合は 13.1%（「よく利用する」「ときどき利用する」）、「戸田市電子図書館を知らない」が 42.6%となっており、まだサービスが浸透していないことが伺える。

「戸田市子供読書手帳」を使っていますか。

	使っている	使っていない	「戸田市子供読書手帳」 を知らない	合計
低学年	532	1265	1436	3,233
低学年(割合)	16.5%	39.1%	44.4%	100%
高学年	171	828	2327	3,326
高学年(割合)	5.1%	24.9%	70.0%	100%
中学生	35	410	1887	2,332
中学生(割合)	1.5%	17.6%	80.9%	100%
全体	738	2,503	5,650	8,891
全体(割合)	8.3%	28.2%	63.5%	100%

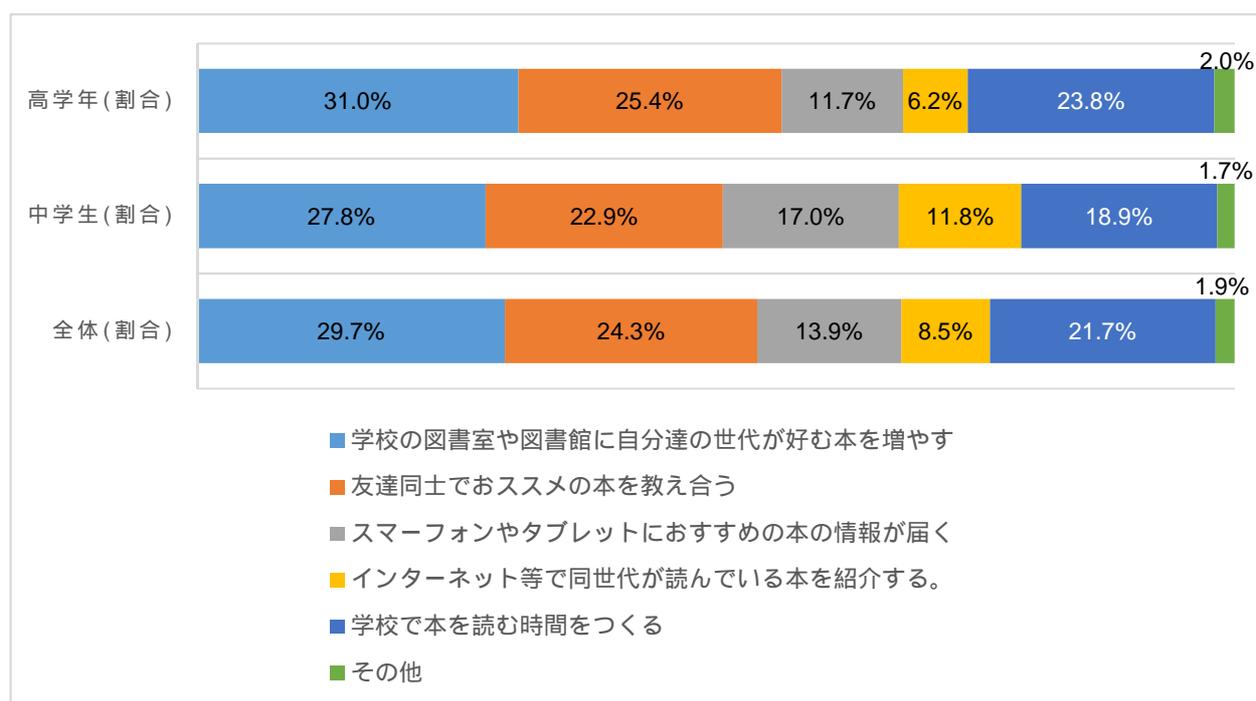


「戸田市子供読書手帳」を使っている人は全体では8.3%となった。「戸田市子供読書手帳」を知らない人は、全体では、63.5%となり、前回より18.7ポイント減少している。認知度は向上している。

あなたは、自分と同世代の人々が、もっと読書をするためには何が必要だと思いますか。

(2つまで選んでください)(小学1～3年生は除く)

	学校の図書室や図書館に自分達の世代が好む本を増やす	友達同士でおススメの本を教え合う	スマートフォンやタブレットにおすすめの本の情報が届く	インターネット等で同世代が読んでいる本を紹介する。	学校で本を読む時間をつくる	その他	合計
高学年	1625	1331	615	327	1247	103	5,248
高学年(割合)	31.0%	25.4%	11.7%	6.2%	23.8%	2.0%	100%
中学生	1031	848	629	438	700	63	3,709
中学生(割合)	27.8%	22.9%	17.0%	11.8%	18.9%	1.7%	100%
全体	2656	2179	1244	765	1947	166	8,957
全体(割合)	29.7%	24.3%	13.9%	8.5%	21.7%	1.9%	100%



全体では「学校の図書室や図書館に自分たちの世代が好む本を増やす」「友達同士でおススメの本を教え合う」「学校で本を読む時間をつくる」「スマートフォンやタブレットにおすすめの本の情報が届く」「インターネット等で同世代が読んでいる本を紹介する。」の順となった。

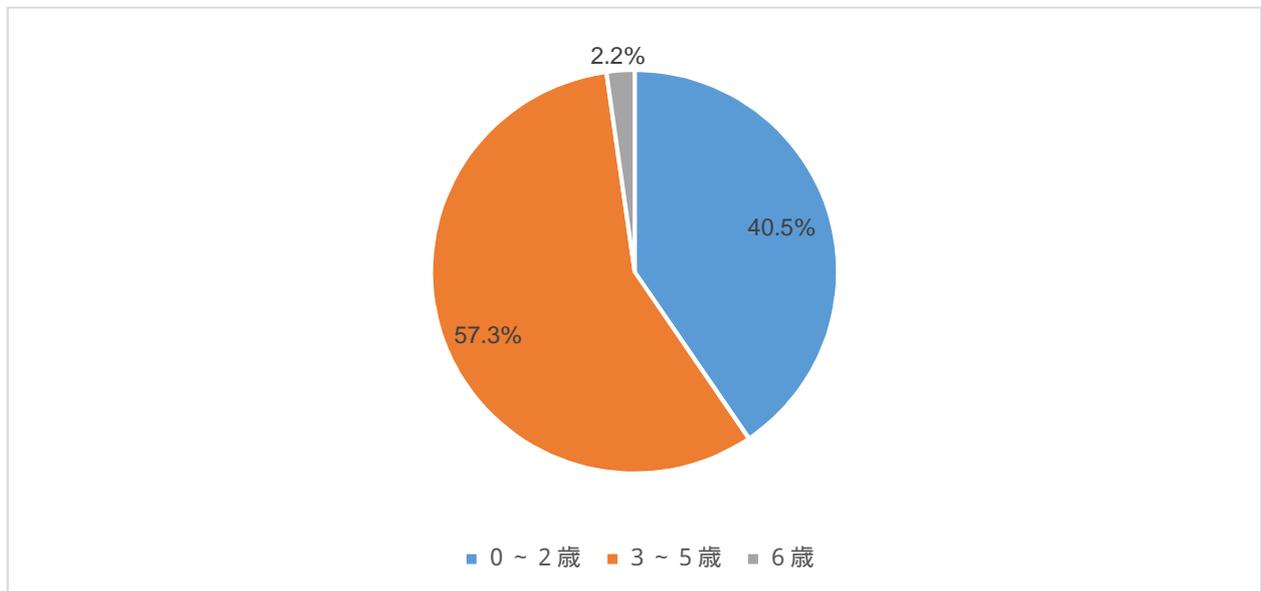
あなたが戸田市立図書館について「これがあったら行きたい!」「ここが足りない!」「こうしたらもっと良くなる!」と思うところがあったら自由に書いてください。(小学1～3年生は除く)

マンガ	119
本を増やしてほしい	43
小説の本	42
行ったことがないからわからない	30
イベント	28
面白い本	25
人気な本があったら行きたい。	24
自習スペースに対する意見(足りない、広くして欲しい)	22
おすすめの本コーナー	16
アニメの小説	15
流行りの本	15
アンケートなどをもって、リクエストが多い本を増やす。	14
いろんな種類の本を置く	14
歴史の本	13
ポスターでの宣伝	12
恋愛物の本	12
新しい本	12
場所がわかりません。	11
自分の好きな本をおいてほしい。	10
勉強スペース	10
角川つばさ文庫の本	9
伝記	9
サッカーの本	8
スタンプラリー	8
遊び場	8
サバイバルシリーズ	7
Free Wi-Fi	6
絵本	6
スポーツの本	5
科学の本	5
図鑑	5
その他	863

【アンケート調査結果（乳幼児の保護者）】

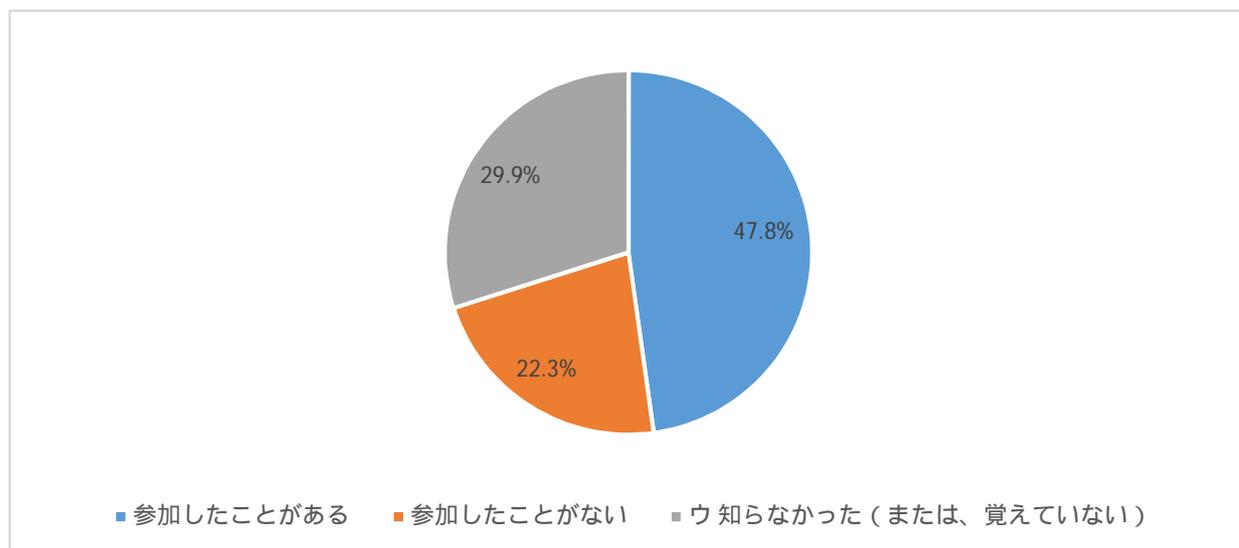
お子様は、おいくつですか。（複数回答可）

0～2歳	3～5歳	6歳	合計
183	259	10	452
40.5%	57.3%	2.2%	100%



以前に「ブックスタート」に参加されたことがありますか。（転入されてきた方は、以前住んでいた自治体で）

参加したことがある	参加したことがない	ウ 知らなかった（または、覚えていない）	合計
206	96	129	431
47.8%	22.3%	29.9%	100%



ブックスタートに対する感想

- ・ 凄く興味を持って読んで、凄く笑っていました
- ・ 絵本の選択肢があって良いと思う
- ・ 好きな絵本を選んで嬉しかった。
- ・ 「がたんごん」をもらってうれしかったです。
- ・ 親自身もとても嬉しかったですし、子供も気に入って何度も読んでおりました本を好きになるきっかけになり、とても良い取り組みだと感じました
- ・ 0歳から楽しめる本を頂けて、嬉しかった。また図書館内の部屋で配布されたので、そのときに子供のカードを作り、図書館を利用し始めるきっかけとなった。
- ・ 好きな本を選ばせてくれてありがたかった
- ・ 成長の記念と、どんな本を読んだらいいかの参考になった。
- ・ 他市のブックスタートなので、少し違うかもしれませんが、ブックスタートの前に、絵本を読み始めていたので、スタートの意味がよくわからなかった。そこでは、本をいただけだったので、家でたくさん読んで本に親しむことはできました。
- ・ 本をいただけ嬉しかった、子供も喜んでいた
- ・ 読み聞かせのお手本を見せていただけでよかった
- ・ 絵本がもらえて、とても良いと思った。今も読み聞かせている。

・絵本をいただいて、読み聞かせもしました。とても良い試みだと思います。しかし、兄弟で同じ本をもらおうと持て余してしまうので、年毎に変える又は複数から選べるなどあればより嬉しいです。

・その時期のおすすめの本がもらえるのでよかった。

・どんな本を買ったらよいか分からなかったなので、とても参考になりました。

・まだ持っていない絵本がもらえて嬉しかったです。

・良い。継続したら良い!

・どういった本を読んであげればよいか分からなかったのを助かりました

・どんな絵本を買ったらよいか分からなかったなので、とてもありがたかったです。しろくまちゃん、今も大好きです!

・初めての本で参考になった

・絵本が一冊頂けて、絵本を読み始めるスタートのきっかけになって、良い取り組みだと思います。

・何度も読んで子どもの好きな絵本になりました

・しろくまちゃんのホットケーキの絵本をいただき、かなり気に入って読み込みました。

・絵本を頂けて喜んでいて記憶があります。

・こどもが喜んで何度も読み聞かせしました

・嬉しいしありがたい。

・本、いつでも子のすぐそばに!読むたびいただいた頃のことを思い出しては懐かしさや子の成長を振り替えることができ感慨深いです。ありがたい。

・自分では選ばない本を貰えて嬉しかった

・絵本に触れるきっかけになるからよい。

・本のプレゼントは嬉しい

・子どもに良いし、大人も我が子に絵本を読むきっかけにつながると思いました。

絵本を頂きとても嬉しかったが何種類か選べたら嬉しい

・本を読むきっかけを作ってもらえてよかった

・いただいた本しばらくお気に入りの本でしたので、ぜひ続けていただきたいです。

・コロナ禍だったので本をいただいただけでした

・どんな絵本を選んだらよいか分からないので、ブックスタートはありがたかった。

・活用させていただきました。

・子供が本に興味をもつきっかけになり良かった

・とても良い取り組みだと思います

・絵本をいただけて嬉しかったです。

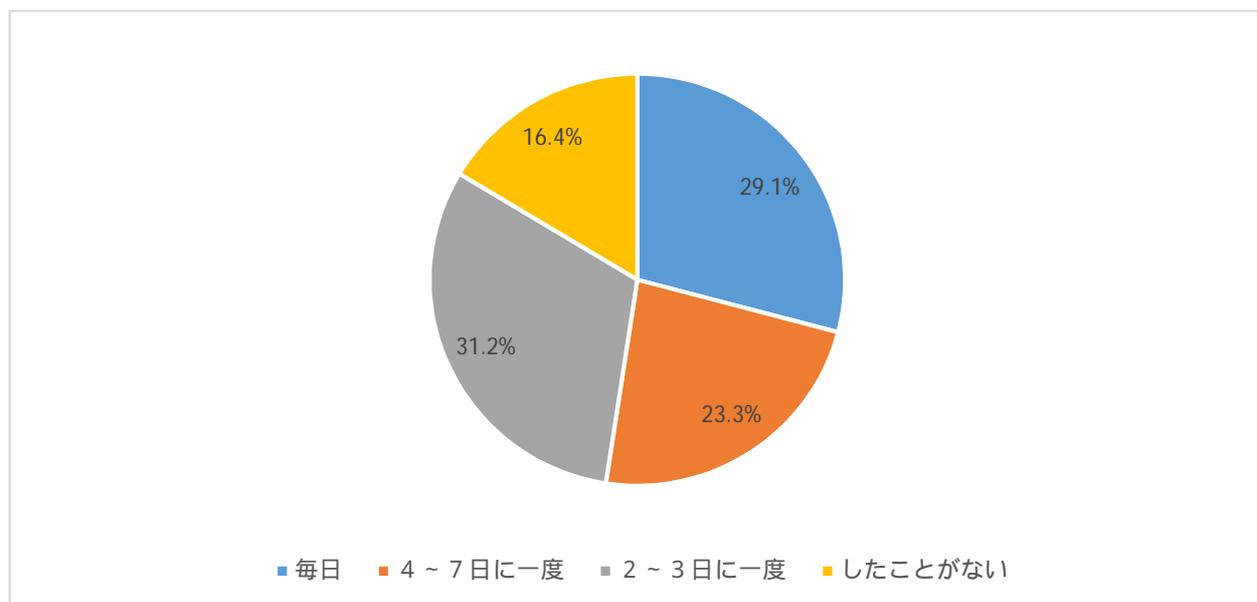
・たくさんある絵本の中で何を選んだらよいか分からないので、おすすめでも何でも教えてもらえるのは助かりました。

・0歳に適切な本を頂けて、助かる。

・絵本をもらえるのは嬉しいです、その後の絵本を買うきっかけにもなって良かったです。

絵本などの読み聞かせをしていますか。

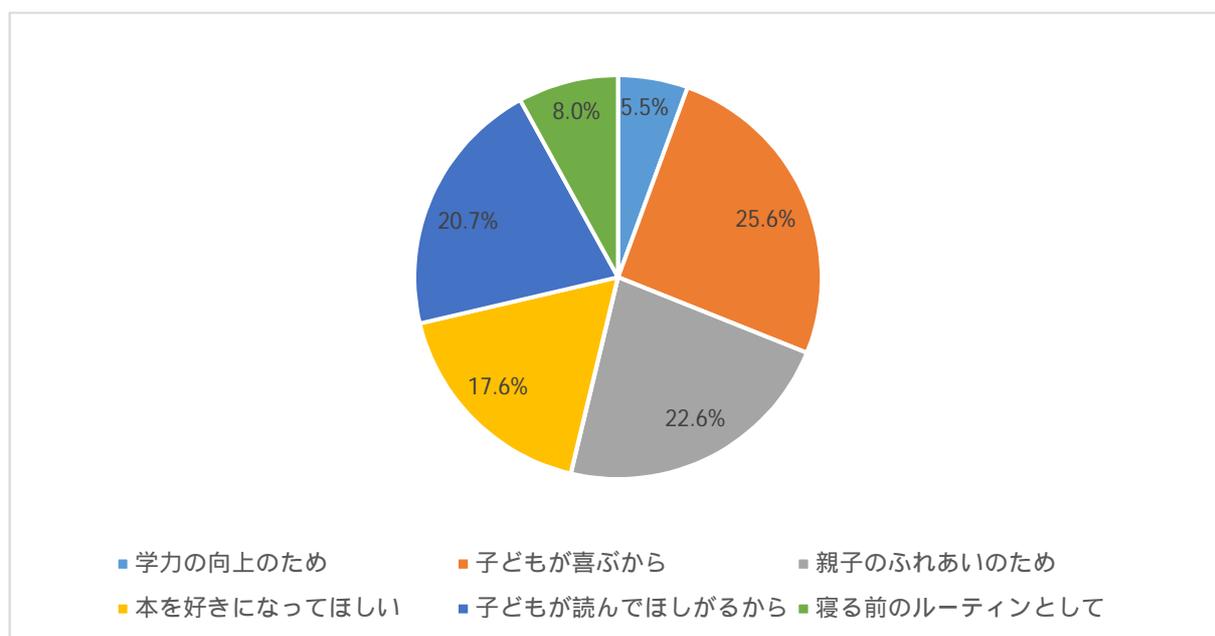
毎日	4～7日に一度	2～3日に一度	したことがない	合計
126	101	135	71	433
29.1%	23.3%	31.2%	16.4%	100%



絵本などの読み聞かせをしている(「毎日」、「4～7日に一度」、「2～3日に一度」)の人が約85%以上を占めている。

読み聞かせをする目的はどういった理由が当てはまりますか。（当てはまるもの全て選んでください。）

学力の向上のため	子どもが喜ぶから	親子のふれあいのため	本を好きになってほしい	子どもが読んでほしがるから	寝る前のルーティンとして	合計
64	295	261	203	239	92	1,154
5.5%	25.6%	22.6%	17.6%	20.7%	8.0%	100%



読み聞かせをする目的は、「子どもが喜ぶから」「親子のふれあいのため」「子どもが読んで欲しがるから」が多かった。

「読み聞かせをしたことがない」を選んだ理由をお聞かせください。

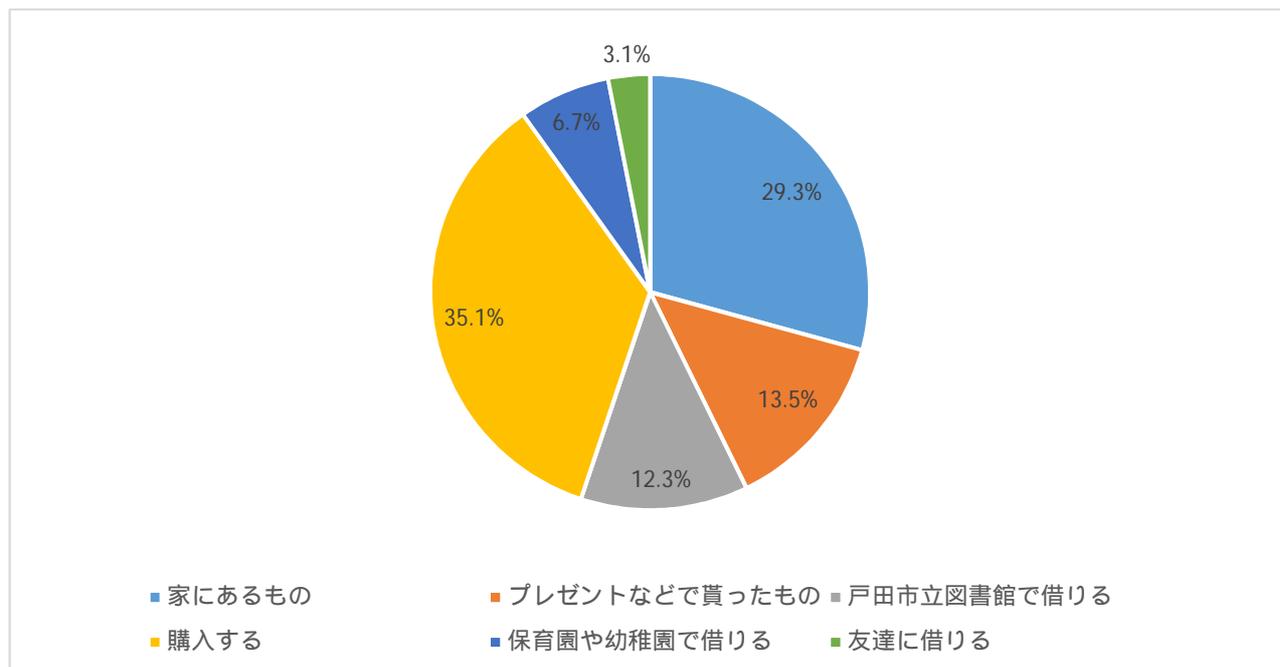
忙しいから

絵本を読みたいが寝むくなって泣いてしまう。

数えるくらいしか読み聞かせをしたことがない

絵本はどのようにして手に入れますか。(もっとも当てはまる選択を2つまで選んでください。)

家にあるもの	プレゼントなどで貰ったもの	戸田市立図書館で借りる	購入する	保育園や幼稚園で借りる	友達に借りる	合計
152	70	64	182	35	16	519
29.3%	13.5%	12.3%	35.1%	6.7%	3.1%	100%

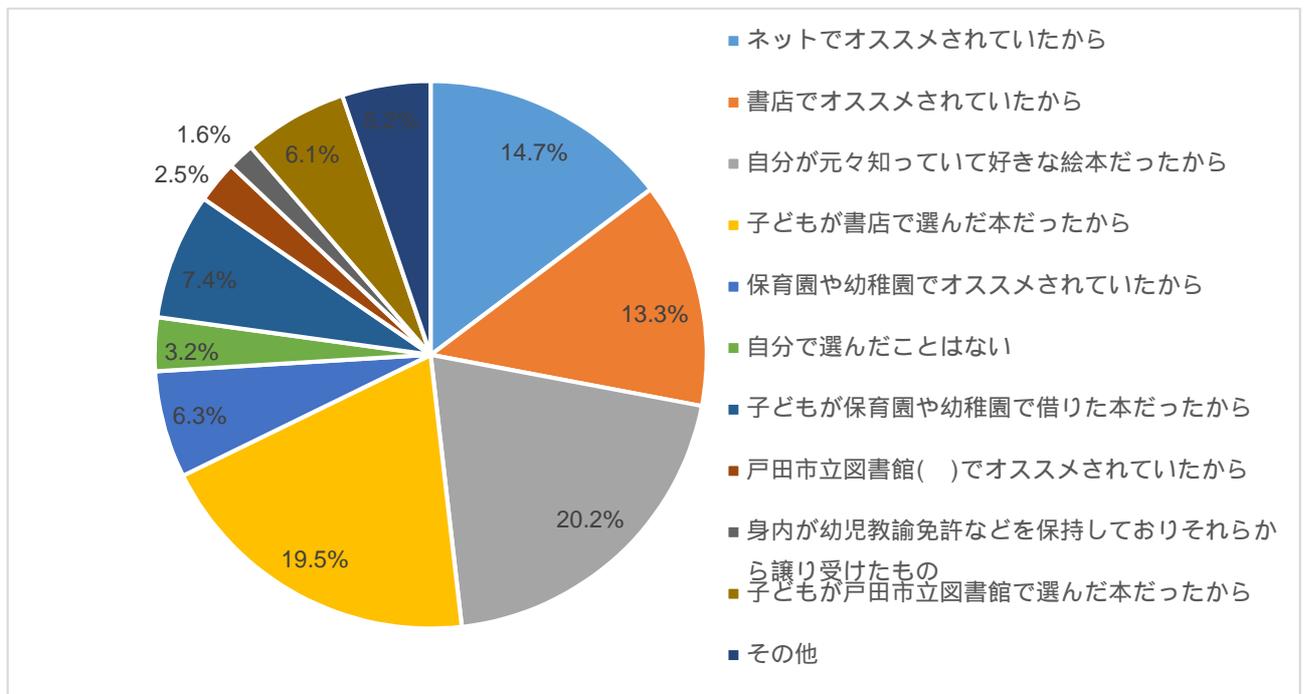


「家にあるもの」が 29.3%、「購入」35.1%、「戸田市立図書館で借りる」が 12.3%、「プレゼントなどで貰ったもの」13.5%で全体の 9 割を占めている。

読み聞かせに使用する絵本について、なぜその本を選びましたか。

(もっとも当てはまる選択を3つまで選んでください)

ネットでおススメされていたから	書店でおススメされていたから	自分が元々知っていて好きな絵本だったから	子どもが書店で選んだ本だったから	保育園や幼稚園でオススメされていたから	自分で選んだことはない	子どもが保育園や幼稚園で借りた本だったから	戸田市立図書館()でおススメされていたから	身内が幼児教諭免許などを保持しておりそれらから譲り受けた	子どもが戸田市立図書館で選んだ本だったから	その他	合計
130	118	179	173	56	28	66	22	14	54	46	886
14.7%	13.3%	20.2%	19.5%	6.3%	3.2%	7.4%	2.5%	1.6%	6.1%	5.2%	100%

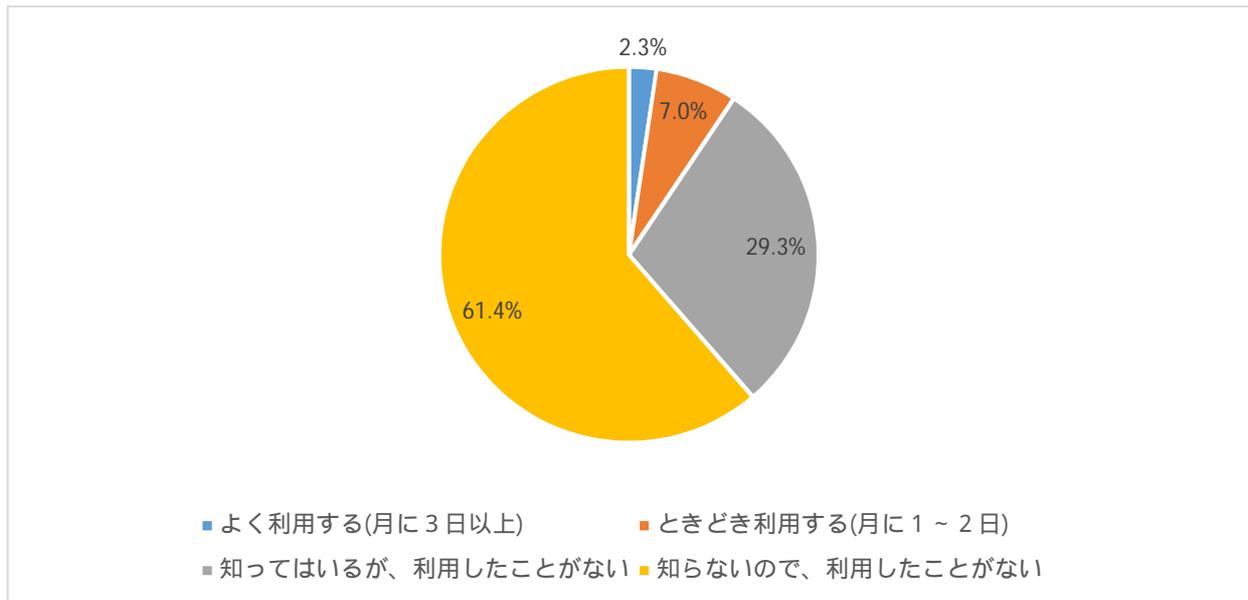


回答の傾向としては、誰かからすすめられて購入する方が多い結果となった。

その他の意見は、上の子のおさがり、絵本のサブスク(定期購入)、身内・知人からすすめられて、プレゼント等でもらった本、等が多かった。

「戸田市電子図書館」を利用したことがありますか。

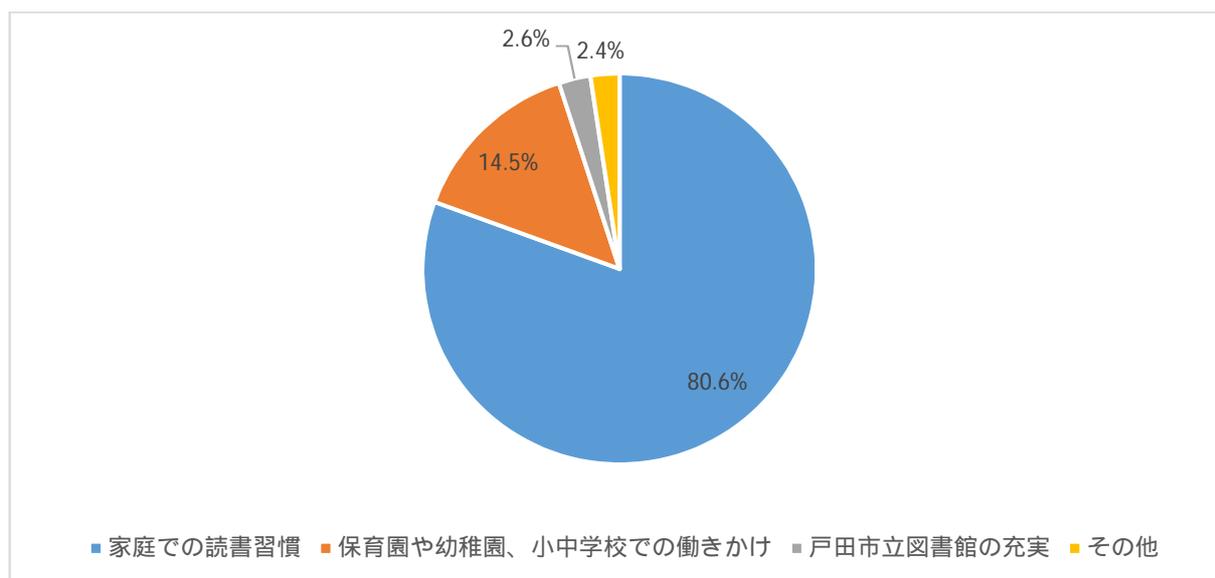
よく利用する(月に3日以上)	ときどき利用する(月に1～2日)	知っているが、利用したことがない	知らないで、利用したことがない	合計
10	30	125	262	427
2.3%	7.0%	29.3%	61.4%	100%



「知らないで、利用したことがない」が6割近くを占めている。

子どもたちが本を読むようになるには、何が必要だと思いますか。

家庭での読書習慣	保育園や幼稚園、小中学校での働きかけ	戸田市立図書館の充実	その他	合計
340	61	11	10	422
80.6%	14.5%	2.6%	2.4%	100%



「家庭での読書習慣」が8割以上を占めており、前回の70.1%より約10ポイント増えている。

その他の意見では、家に本を揃える、親の時間と心の余裕、子どもが本を手にする機会を増やす、無料の電子書籍の配信等の意見があった。

戸田市立図書館()について「こういったイベントがあれば来館したい」や、「こういったサービスがあればいいのに」、「この様な講座をやって欲しい」、「以前のこのイベントが良かった」などご意見ございましたら、ご記入ください。

流行りの絵本をどんどん入れて欲しい。

過去の借りた履歴からオススメの絵本が出るシステムがあると嬉しい

3、4歳くらいまではお昼寝があるので、午前中の開催がありがたいです

あいパルの図書館をもっと拡大してほしい、貸部屋を数戸つかって、子供図書館のようにしてほしい。子供向けの蔵書数が少ない。

お話広場

コンサート形式のイベント

なかなかわざわざ行ける距離にないので、移動図書館で、回ってほしい。

もっと新しい絵本を充実させて欲しい

以前参加したクリスマス読み聞かせ会が良かったです。

保育園に行ったら土日しか参加できなくなったので土日のイベントを充実させていただけると嬉しいです。

意見ではないのですが、家から遠いためなかなか行けないのですが足を伸ばしたいです

英語の本の読み聞かせイベントをやって欲しい、英語の絵本がないので英語の絵本を置いて欲しい、イベントの情報はどこで入手できますか？

絵本になぞった遊び

絵本に出てくる料理などを親子で作る、工作もよいと思う

絵本の読み聞かせのコツやポイントの講座や最新のオススメ絵本紹介、戸田市にゆかりのある作家や編集者などの作り手の方の講演などがあれば参加したいです。

絵本の読書会

今までに読んだ本がわかるようなもの。Webで見られるのも今時でいいと思うが、アナログの履歴がみられるものも読むモチベーションが上がりそう。(読者通帳みたいなもの。すでにあつたらすみません)

参加して見たいです

実際の絵本のキャラクターが登場するイベント

親子で絵本をつくる体験

図書カードで借りた本の履歴が残るようにしてほしい。

図書館には興味があるのですが、家から離れていることもあり、利用したことがありません。もっと身近に絵本を借りられたら、本を感じられる場所があるといいなあと思います。

静かにしなくてもいい、あちこちで色々な読み聞かせをやっていて、声を出してもうるうるしても大丈夫な読み聞かせイベント。じっと読むことが難しい子なので

静かに聞くことが難しい年頃(2歳)なので、騒いだり歩き回ったりしても大丈夫なイベントがあると良いと思います。

土日開催のイベント

特になし

読み終わった本など、利用者同士で物々交換(リサイクル)できるようなイベントがあれば参加してみたいと思いました。

読み聞かせ

年始の福袋は新しい本を知れてとてもいいです、年齢別にしてくれているのも嬉しい

年齢に応じたおすすめ絵本セットとして、数冊ごとにまとまったものを借りられたら嬉しい。

年齢や学年ごとにおすすめの本を紹介するコーナーがあるといいなと思います。

毎月オススメの絵本の紹介・掲示や、新しく入荷した絵本の紹介など

読書会など

どこにあるか知らないなので、知る機会があるとよい

図書以外のイベント

図書館の今月のおすすめを借りるのが好きです。折り紙などの飾りがあると子どもも興味深いようで、つい近づいていきます。

図書館は静かにしなければいけないので、子どもを連れて行くことにためらいがある

戸田駅の商業施設みたいな子ども向けのコーナーが欲しい

土日にイベントがあるといいなと思います

人形劇、紙芝居、影絵劇等

ぬいぐるみお泊り会

年齢にあった本の読み聞かせイベントを作って欲しい

パネルシアター

古い絵本のリサイクル（配布）

本の内容に関係するイベント（「ぐりとぐら」のホットケーキ作り等）があると子どもも普段手にとらない絵や内容にも興味が出て色々な本にふれあえると思う

本のプレゼント、土日に読み聞かせイベント

本のリサイクル市、不要になった絵本を持参し、その冊数と同じ数だけ選んで持ち帰れるイベント

本を読んでもらうためにはどうしたらよいか考える講座

まずは行ってみたいです

みんなが集まるイベント

虫の映画の上映は子どもがとても喜んでいました。またやって欲しいです

もっとイベントの宣伝をして欲しい

読み聞かせイベントがよい

読み聞かせのオンライン配信

予約なしで参加できるイベント

ラジオ体操みたいに参加するとスタンプやシールがもらえるイベント

【アンケート調査結果（施設・意見）】

（小学校）

読書関係の取り組みを実施していますか。

- ・図書委員会が読書のイベントを企画して、読書を推進している。
- ・新校舎への移動貸出&返却BOXの設置
- ・図書委員会の取組（図書給食、図書室イベント、啓発ポスター）
- ・委員会児童の提案によるイベント等を実施。（読書ビンゴ、おすすめの本の紹介、リクエストを受け付けるなど）
- ・昨年度は、冬休みの課題として全学年で、親子読書の取り組みを行いました。子供向けには、4月に本好きサポーターさんによる、1年生への図書室の利用の仕方のオリエンテーション、読み聞かせを行いました。
- ・図書委員会によるスタンプラリーなどの取り組み
- ・月に1回、児童や保護者向けに図書室だよりを発行しています。本好きサポーターさんがその時期に合った図書室の本を紹介などしています。
- ・図書委員会によるおすすめの本コーナー
- ・全学年の読書記録カード
- ・読書賞の放送
- ・読書週間キャンペーン
- ・図書館の出前授業の活用
- ・子供向けに読書通帳の発行、図書表彰など
- ・（図書委員会による、スタンプラリーや放送での呼びかけ。（児童・保護者）デジタル図書サービス「MottoSooka!」の導入。

戸田市立図書館と学校の連携について

- ・出前授業や団体貸し出しを計画しています。
- ・教科指導に必要な図書貸出の依頼
- ・電子図書の貸出を学校単位で行えるようになったらありがたいです。
- ・授業の一環として、図書館を訪問、見学
- ・令和5年度、4年生と5年生が市立図書館の出前講座（ブックトーク）を利用しました。
- ・児童生徒の作品展示
- ・出前授業

（中学校・高校）

読書関係の取り組みを実施していますか。

- ・図書委員会からの読書推奨キャンペーン
- ・図書室からの多読賞リクエスト本のアンケート
- ・授業でのビブリオバトルやポップ制作
- ・図書委員会による給食室との絵本のコラボ給食

（保育園・幼稚園・家庭保育室・児童施設等）

独自に行っている読書活動の推進に関わる取組について

- ・学研の教育教材『つながり絵本』などを毎月号、発達・成長や季節にあった本を読んでいる
- ・食育集会や季節行事などでの関連絵本の読み聞かせや、多様性やプライベートゾーンなどの講話時に絵本を取り入れ、視覚的に子ども達へ訴えかけている。また、絵本のサブスクを導入し、海外の絵本に触れる機会を設け、異国文化や慣習にも触れる機会を設けている。
- ・定期的に散歩で図書館に行って、本に触れ、借りて帰ってきている。
- ・魅力的な本棚作り、定期的に本棚を入れ替える
- ・保護者の方が4、5歳児を対象に、絵本等の視覚からではなく、耳で聞く語りの会を開いていただいている。
- ・「とっておきの絵本100冊」についてお知らせやえほんの展示をしている。
- ・巡回図書・・・年間6回、本社より絵本が送られ、近隣の園で回して読んでいる
- ・『親子でもう！100冊』という冊子を各家庭に渡し、100.300.500.1000冊と読んだら表彰をしています。また絵本の貸し出しをしています。
- ・園日よりオススメ絵本というコーナーを設け、紹介しています。
- ・絵本で見た物語を劇遊びや造形表現にいかす
- ・子どもの手の届くところに絵本を置くようにしている。
- ・幼児には、たまに午睡でベッドに入った状態で、語りをすることがある。
- ・保育園の絵本を家庭に貸し出している
- ・図鑑等も積極的に活用し園庭での虫や花に興味関心を持って触れられるように推進している。
- ・読まなくなった本を寄付していただく活動を行っています。玄関前に本棚を設置して降園時に絵本を借りて家庭でも絵本に触れる習慣が増えるよう取り組んでいます。
- ・自園で読み聞かせしたりご家庭で活用出来そうな絵本を、コドモンアプリで保護者に紹介しています。また、絵本から生活習慣をクローズアップして、ペープサートや展示をして、子どもと保護者が一緒に手に取れるようにしています。
- ・年中と年長クラスは、ボランティアの方が2か月に1度見えて、素話や読み聞かせを受けています。
- ・季節ものや行事ものにもお話しを通して理解が深まるようにしています。
- ・保護者支援の一環で、親子での絵本の読み聞かせを開催したことがある。

- ・週末に絵本の貸し出しをして、お休みの日に親子で絵本の時間を楽しんでいる。
- ・ワールドライブラリーを契約して定期的に絵本が届いている
- ・子ども達が自分で読みたい本を手にするようにしています。また、読み聞かせで楽しめる本と、自分で見て楽しめる本を用意しています。
- ・図書コーナーの設置
- ・保護者向け雑誌の提供

家庭や地域における子どもの読書活動をすすめるためのご意見について

- ・推薦図書のリストや「読み聞かせ会」などのイベントを積極的に行う。
- ・保護者・家庭へのサービスとして学研ライブラリー（電子図書館）を無償で提供している。
- ・なるべく小さいうちから絵本にふれておくと、その環境が当たり前になり、おのずと本に興味・関心を頂いている様子が窺える。出生届提出時に、数冊の絵本をプレゼントするなどの取り組みがあるとよいのではと思う。
- ・定期的な（毎月もしくは年に数回でも）絵本の寄贈と紹介。
- ・園からのおたよりで読み聞かせの効果を伝えている。
- ・おすすめ絵本を定期的に知りたい。
- ・身近に本が手に取れる環境があること、一緒に楽しんでくれる大人がいること。
読み手が変わると本の印象まで変わるのでいろいろな方に読んでもらう機会があるといいと思います。
- ・年齢や発達に合った絵本や人気絵本、おすすめ絵本などがわかると、より手に取りやすいし読んであげたいと思うのではないかと感じる。子どもの感性を豊かにするきっかけにもなると思う。
- ・おすすめ図書や絵本の選びかた等の相談事業があると良いかも
- ・園で子どもたちの好きな絵本やおすすめ絵本の紹介をすることで家庭でも興味を持っていただく。
- ・市の広報で、埼玉県の推薦図書を紹介する。
- ・大型絵本の貸し出しが多いと嬉しいです
- ・読み聞かせをしてほしい
- ・移動図書館があるといいと思います
- ・家庭と連携できるよう子どもたちに人気の絵本の紹介ができる機会があるとよい
- ・各家庭に配布されると良い（好きな絵本を選べるなど）
- ・年齢に合った絵本の紹介を保護者にする、クラスで好きな絵本を紹介
- ・小学校のように NO メディア DAY を地域で設定する
- ・保護者の方が絵本について知らない（種類やおすすめ等）ので、そこにアプローチするのが良いと思う
- ・子供との触れ合いや時間を共有するための読書の効用をいろんな場で伝えていく。

- ・実践していることを記入します。 公民館で実施している読み聞かせのチラシを拡大して掲示し、保護者に啓発している。 職員研修にも戸田市図書館の司書の方から読み聞かせの極意や本の紹介をしていただき、日々の読み聞かせにいかすとともに、懇談会等で保護者に紹介して読書の啓発を行っている。
- ・絵本の紹介やポスターなどがあると良いと思います。
- ・絵本紹介 発信 魅力の紹介
- ・実施しているかもしれませんが、とだ広報等にも図書館のおすすめ絵本等が分かる二次元コードを掲載する等して試してみても良いかと思いました。
- ・親子読み聞かせ会の実施 保育参加にて保護者に読み聞かせ体験 保育園を通しておすすめ月の月刊誌購入ができるように業者と連携を図る（どんな本をえらんでいいかわからない保護者が多いため）
- ・戸田市から絵本の読み聞かせの大切さやスマホ・タブレット視聴の危険性を伝えてほしい。
- ・図書館以外でも本の貸し出し場所があると良い
- ・毎月又は季節ごとに新刊やおすすめの絵本などの情報があるとよい。
- ・絵本の助成金があると良い
- ・これまでもしていただいたように、地道に絵本の良さを伝えていくことが大切のように思います。
- ・読書に入る前に、言葉の面白さを感じて貰えるような歌、遊びが乳幼児期に必要と思います。
- ・絵本コンシェルジュのような方が図書館やあいパルに常駐していて、年齢や季節に合わせた絵本を保護者や子供に紹介していただきたいです。
- ・図書館スタッフによる小中学校での出張ビブリオバトル（審査員は生徒）

戸田市立図書館に関して、どのようなサービスがあったらよいと感じますか。

- ・小規模園で子どもたちも小さいので、定期的に園に読み聞かせて回ってほしい。
- ・ネットで申し込み、受け取れるシステムがあると、読書活動が促進されるのではないのでしょうか。返却などがコンビニなどを通して簡便にできるシステムよいと思います。
- ・webで借りられて、持ってきてくれて、返却も引き取りがあったら嬉しい。
- ・保育施設等への出張読み聞かせ会や絵本等のサブスクを通じて図書館で眠ってしまっているような絵本に新たに出会える機会の創設などがあると、もっと身近に読書が感じられるようになっていくのではと思う。
- ・大型絵本の貸し出し
- ・リサイクル本の寄贈、通知。
- ・移動図書館があったら、良いと思います
- ・出張読み聞かせ会
- ・出張図書カー
- ・表紙ラミネート講習会

- ・出張お話し会や人形劇があると嬉しいです。
- ・絵本の即売会（気に入った本を買える）
- ・職員向けの研修や保護者向けのお話や読み聞かせを保育園でやっていただきたい。
- ・軽食が食べられるような売店、スペースがあったらいいなと思います。
- ・読み聞かせボランティアさんが、園に来てほしい
- ・幼稚園の保育中に園バスで図書館にいき、実際に本を読む活動ができれば嬉しいです。
- ・絵本の種類を充実させたほうが良いと感じる
- ・戸田市以外の在住者にも借りられるシステムがあると良いと思います。
- ・紙芝居や絵本の他にパネルシアターやペープサートの貸し出しがあると良い
- ・DVD と CD を増やしてほしい。
- ・パネルシアター、エプロンシアターの貸出(0~2 歳向け)をお願いできるとありがたいです。
- ・本の返却は駅前で可能だが、駅前で借りるシステム(宅配ロッカーのようなものを活用)もあればいいなと思う。
- ・親子広場と連携して定期的に出張絵本講座を開催していただきたいです。
- ・デジタル目録：大型絵本や紙芝居の種類と内容がスマホなどから検索できるもの
- ・子育て広場からリクエストした本を届けてもらう
- ・託児サービスを増やす。託児つきの講座、イベントなど
- ・昔みたいに移動図書館が来たらワクワクする
- ・コーヒーのキッチンカーの誘致